



見て、ふれて、
作って、味わう

SAMURAI CITY

会津若松
AIZU WAKAMATSU

AIBASE あいばせ

Experience

あいづ
もの知り図鑑

「あいばせ」は会津の方言で、
気軽に「さあ、行きましょう」の意味です。

Aizu Wakamatsu! Guidebook

若松城天守閣

赤瓦の鶴ヶ城

目次 CONTENTS

- ◆会津若松、歴史散策.....P1
- ◆新島八重の矜持と先進性.....P2
- ◆史跡を訪ねよう.....P3~6
- ◆博物館・資料館・美術館.....P7~9
- ◆コラム1「お寺巡りの楽しみ方」.....P9
- ◆会津ゆかりの人物.....P10~13
- ◆歴史的景観建造物にふれる.....P14~17
- ◆コラム2 会津藩の教え「什の掟」と「あいづっこ宣言」.....P17
- ◆まちなか散策モデルコース.....P18~19
- ◆まちなか散策マップ.....P20~22
- ◆会津若松市街図.....P23~26
- ◆まちなか周遊バス・循環バス 路線図&時刻表.....P27~29
- ◆貸切タクシー・レンタサイクル・鶴ヶ城ボランティアガイド.....P30
- ◆いにしえ夢街道エリアマップ.....P31
- ◆河東エリアマップ.....P32
- ◆北会津エリアマップ.....P33
- ◆会津の物産/手づくり体験・文武研修.....P34~38
- ◆コラム3「情にほだされる会津の三泣き」.....P36
- ◆会津の味覚.....P38~39
- ◆コラム4「まちの人と会話しよう 会津弁大事典」.....P39
- ◆フルーツ狩り/農業・農村体験.....P40~41
- ◆酒蔵.....P42
- ◆会津若松の歳時記と会津櫻紀行.....P43
- ◆広域地図・アクセス・インフォメーション.....P44~45
- ◆泊まる/会津若松の温泉と宿.....P46



まちなか周遊バス
「ハイカラさん」



あかべこ▶

起き上がり
小法師

観光の
情報満載!



SAMURAI CITYで蔵巡り

観る

博士の愛した酒蔵



嘉永(約160年前)より続く
老舗・末廣酒造の酒蔵。

六つの土蔵と3階建木造建築
の見学(無料)を通して、
酒造りの技術に触れることが
出来ます。

※98会津若松市歴史的景観指定建造物

併設の酒造カフェ「杏」では
お酒のシフォンケーキやお
いしい仕込み水の珈琲が召
し上がれます。



末廣酒造株式会社
嘉永蔵

会津若松市日新町12-38
TEL 0242-27-0002
9:00~17:00
(12/31・1/1のみ休み)

買う

スペニア フロム 会津 新しきを究む100年蔵



城下町の中心に静かに佇む赤瓦蔵。
会津塗新ブランド[BiTOWA]も豊富に揃う。



Gallery Prese・蔵舗
ビーブレゼン・ギャラリー蔵舗
会津若松市西栄町6-30
TEL 0242-27-3200
10:00~19:00(水曜定休)

食す



・いろりで手打そば昼膳:2,100円
・会津地鶏昼膳:3,500円
・昭和初期木造三階建建築
宿泊(1泊2食付):お一人様16,800円~
・いろり夕膳:5,250円~

郷土料理と座敷蔵

こだわりの食材を団炉裏でゆっくりと
お召し上がり下さい。

※'09年度会津若松市地産地消対象受賞
※'11年度美しい会津若松景観賞受賞



いろりの宿

戸久

会津若松市東山温泉
TEL 0242-26-2841
年中無休

会津若松、歴史散策

会津若松市は福島県の西部、四方を山で囲まれた会津盆地の東南にあります。すでにすでに4世紀には大和政権の影響下にありました。平安時代初期には空海、最澄の論敵として日本仏教史上に名を残した名僧傳一によって会津に仏教文化が華開きました。武家社会に入り草名氏が長い間中世会津を支配していましたが、天正17年(1589)に伊達政宗によって滅ぼされました。政宗の支配は1年余で、その後、豊臣秀吉の命を受けたキリスト大名蒲生氏郷が会津を治めることになりました。氏郷は黒川の地名を若松と改め、七層の天守閣を築くとともに、城下町を整備しました。また、漆器や清酒といった伝統産業の振興にも力を入れました。その後、越後から上杉景勝(120万石)が入り、執政の直江兼続の指揮で神指城を築こうとしましたが、関ヶ原の戦い後、米沢に移されました。地震で崩壊した天守閣を五層に再建するなど若松城の大改修を行った加藤時代を経て、寛永20年(1643)徳川秀忠の子、三代将軍家光の異母弟保科正之(23万石)が藩主となりました。正之は四代将軍家綱の補佐役として幕政にも参画し、文治政治の基礎を固めました。会津藩三代藩主正容の時代に松平の姓を許され、御三家に次ぐ格式を持ったのです。文久2年(1862)京都守護職に就いた九代藩主容保は孝明天皇の信頼を得て治安の維持に努めましたが、ついには戊辰戦争へと突入していったのです。慶応4年(1868)のことです。このときの白虎隊の少年たちの物語は有名です。

明治32年(1899)に福島県内ではトップを切って市制が施行され、以来会津地方の中核都市に発展してきました。

会津の人たちは厳しい気候風土と戊辰戦争での敗戦による過酷な体験によって、芯の強さと「ならぬことはならぬ」という気質を備え、明治以降も優れた人材を輩出してきました。また、盆地特有の食文化をはじめ、独自の生活文化を今も根強く残しています。

——会津が舞台に。

平成25年 大河ドラマ「八重の桜」放送!



© 会津若松市「八重の桜」
プロジェクト協議会

「ハンサムウーマン 八重と会津博」とは、平成25年大河ドラマ「八重の桜」の放送に合わせ、会津若松市内の様々な施設などで行われている企画展示や関連イベントの総称です。八重が篠城した鶴ヶ城天守閣はもちろん、家老・西郷頼母の屋敷を復元した会津武家屋敷、国内最高峰の教育施設を移築復元した会津藩校日新館など、市内の各所で八重に関する展示会が開催されています。会津にお越しの際は、ぜひ足をお運びください。



蒲生時代に築かれた野面積みの石垣

新島八重の矜持と先進性

1 ジャンヌ・ダルクの八重

砲術指南役の家庭に生まれた八重は藩校日新館で鉄砲の扱い方を白虎隊の少年たちに教えていたといいます。戊辰戦争では男装して7連発式のスペンサー銃を担ぎ、西軍と戦いました。その姿はフランスの国民的英雄、ジャンヌ・ダルクを思わせます。



2 ハンサムウーマンの八重

維新後、京都府顧問の兄・山本覚馬を頼って京都に移住した八重は明治8年に同志社英学校を創設する新島裏と出会い、翌年京都で最初のキリスト教式の結婚式を挙げました。裏は八重のことを「生き方がハンサムなのだ」と評するほど自分をしっかり持った女性でした。



3 ナイチンゲールの八重

夫・新島裏を支え、学校経営に尽くしながら日本赤十字社の社員となり、日清・日露戦争では篤志看護婦として従事したり、さまざまな形で社会福祉にも力を注ぎました。その功績をたたえ「日本のナイチンゲール」と呼ぶ人もいます。



写真 同志社大学提供

©会津若松市「八重の桜」プロジェクト協議会



ハンサムウーマン 八重と会津博 大河ドラマ館

開催期間 平成25年
1月12日(土)～1月14日(火)

平成26年
1月12日(土)～1月14日(火)

平成25年大河ドラマの舞台は福島県。主人公は生涯自分の可能性に挑み続け、全ての人の幸せを願った「新島八重」。大河ドラマの撮影で使用した衣装や小道具をはじめ、映像シアターやパネル展示を通じて、ドラマの世界観を感じいただけるだけでなく、「ハンサムウーマン」と称するにふさわしい生き方をした「新島八重」について存分にご堪能いただける内容となっています。新たな魅力にあふれた「会津若松市」はハンサム流のおもてなしで皆さまをお迎えいたします。

※画像は全てイメージです。



大河ドラマ館 市街地 B-5

福島県会津若松市城東町2-3 駐車場あり(有料)
開館時間 8:30～17:00 入館料 大人500円・小人(小・中学生)200円

【お問い合わせ】

会津若松市「八重の桜」プロジェクト協議会
TEL. 0242(23)8228・FAX. 0242(23)1223
<http://yaenosakura.jp/> <http://www.facebook.com/yaenosakura.project>

史跡を訪ねよう。

※会津若松市外局番

☎ 0242

つるがじょう わかもつじょうてんしゅかく
鶴ヶ城(若松城天守閣)誠
Wakamatsu-jo Castle
(Tsuruga-jo Castle).

追手町 市街地 C-5

至徳元年(1384)に、葦名直盛が東黒川館を築いたのがはじめといわれ、蒲生氏郷が七層の天守閣を築きました。その後、加藤時代に現在のような五層の天守閣になりました。戊辰戦争では約1ヶ月の激しい攻防戦に耐え、難攻不落の名城として知られました。明治政府の命令で取り壊されました。昭和40年に再建、平成12年に千飯櫓と南走長屋を本格復元し、平成23年には天守閣の屋根を幕末当時の赤瓦によみがえらせました。国指定史跡。



◆午前8時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)/大人500円・小中学生150円・団体(30～99名)大人450円・小中学生135円(100名以上)大人400円・小中学生120円(茶室との共通券)※天守閣のみは大人400円☎ 27-4005(会津若松市観光公社)

鶴ヶ城、茶室麟閣とも。
◎ハイカラさん・あかべえバス停「鶴ヶ城入口」から徒歩5分

ちゃしつらわんかく
茶室麟閣

せんのりきゅう じょうあん
千利休の子少庵が利休亡き後、会津領主蒲生氏郷に保護されていたとき
に本丸内に建てられた茶室です。

◆開園時間は天守閣と同じ/大人200円・
小中学生無料(天守閣との共通券大人
500円)☎ 27-4005



【西出丸、南口(午前7時30分～午後6時)
【三の丸(午前8時～午後6時)】/2時間=普通300円・大型
(三の丸のみ)600円、以降1時間毎100円



◎ハイカラさん・あかべえバス停「院内」から
徒歩10分

あいづはんしゃ まつだいらけ ぼしょ
会津藩主松平家墓所 誠
The Graveyard of the Matsudairas
: the Lords of the Aizu Clan. 東山町院内 市街地 A-5

明暦3年(1657)に初代保科正之の嗣子正綱が亡くなったときに造営されました。二代藩主正綱から九代容保の墓、歴代藩主の側室、子女の墓が立ち並んでいます。二代は仏式で葬られていますが、他の藩主はすべて神式の形態をとっています。壮大な規模と歴史的宗教的景観は、わが国有数の大名家墓所として高い評価を受けています。国指定史跡。



◎ハイカラさん・御薬園からすぐ
◎あかべえ「御薬園入口」から徒歩5分

おやくえん
会津松平氏庭園 御薬園 花春町 市街地 B-5

Oyakuen (The Garden of Lord Matsudaira).

殿様の別荘として使われ、会津藩二代藩主正綱が薬草を栽培したところから、この名前が付けられました。今も約400種類の薬草が植えられています。国指定名勝。

◆午前8時30分～午後5時(入園は午後4時30分まで)/大人310円・高校生260円・小中学生150円・□有
☎ 27-2472

For more information about Aizu Wakamatsu in English,
contact the Aizu Wakamatsu International Association.

TEL★0242-27-3703 EMAIL★mail@awia.jp
WEBSITE★<http://awia.jp>

史跡を訪ねよう。

てんねい じ まち ど ろい
天寧寺町土塁 花春町 市街路 B-5

郭内と郭外を隔てる遺構で、蒲生時代は天寧寺町口がお城に入る正門になっていました。国指定史跡。
◎ハイカラさん・あかべえバス停「県立病院前」から徒歩3分



はなみがおかびょうしょ
花見ヶ丘廟所 花見ヶ丘三丁目 市街路 B-6

小田山のふもとに五輪塔の形をした葦名家16代盛氏、17代盛興、18代盛隆の墓があります。

◎バス停「花見ヶ丘」から徒歩10分



こんどういさみ はか
近藤勇の墓 誠 東山町天寧 市街路 A-5

土方歳三が会津に来援した時に建立したといわれています。天寧寺墓地にあります。

☎ 26-3906

◎あかべえ・ハイカラさんバス停「奴郎ヶ前」から徒歩15分



おおつかやまこふん
大塚山古墳 一箕町電賀 市街路 B-2

4世紀に造営された全長114mの後円墳。出土した三角縁神獣鏡は岡山県鶴山丸山古墳のものと同型で、当時大和朝廷の影響が会津まで及んでいたことがわかります。国史跡。

◎バス停「大塚山入口」徒歩10分

さがわんべえけんしょうひ
佐川官兵衛顕彰碑 城東町 C-5

戊辰戦争の戦いぶりから「鬼官兵衛」の異名をとった会津藩士。西南戦争に参戦し、熊本県に戦死しました。碑は熊本県南阿蘇村から寄贈されたゆかりの石で建てされました。

◎ハイカラさん・あかべえバス停「文化センター前」から徒歩1分



さいこうたのもていあと
西郷頼母邸跡 追手町 市街路 C-5

戊辰戦争で西軍が城下町に乱入したとき、家老西郷頼母の家族ら21人は辞世の句を残して自決しました。

◎ハイカラさん・あかべえバス停「北出丸大通り」から徒歩1分



がもううじさと はか
蒲生氏郷の墓 栄町 市街路 C-4

いまに至る城下町の整備と産業を興した氏郷の墓は五輪塔として、神明通り東の興徳寺境内に辞世の歌碑とともに建っています。参詣自由。

◎バス停「神明通り」から徒歩2分



なおえかねづくやしきあと
直江兼続屋敷跡 山鹿町 市街路 C-5

やまがそこうせいさんぢや

山鹿素行誕地

上杉時代、執政の直江兼続はここに住まいし、関ヶ原の戦い後、蒲生忠郷の重臣町野長門守の屋敷になりました。後に忠臣蔵の赤穂浪士を教育した兵学者山鹿素行が生まれた場所でもあります。

◎バス停「鶴城西口」から徒歩2分



こうざじじょうあと
神指城跡 神指町高瀬 市街路 D-2

慶長5年(1600)会津領主上杉景勝によって計画された未完の城。直江兼続の指揮のもと工事が進められたが、徳川家康の進軍によって中断。現在は二の丸跡に土塁が残るのみです。(道路が狭いので、大型バスはご遠慮下さい)

◎バス停「高瀬」から徒歩15分



ばやっこたいじゅうさくらし
白虎隊十九士の墓 一箕町八幡 市街路 A-3

Tomb stones of the Byakkotai Soldiers

白虎隊は戊辰戦争で戦った16才～17才の少年たちで、墓は鶴ヶ城の北東飯盛山の腹にあります。火に包まれた城下を望みながら少年たちは若い命を散らしました。□有
◎あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩5分



さざえ堂 一箕町八幡 市街路 A-3

江戸時代中期の仏堂で、上り下りが螺旋状になっていて、同じところを通らずに見物できる世界的にも珍しい建物。国重要文化財。

◆午前8時15分～日没(12月～3月は午前9時～日没)／年中無休／大人400円・大・高生300円・小中学生200円・□有 ☎ 22-3163

◎あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩5分



こがいくにじんじや
蚕養國神社 蚕養町 市街路 B-3

弘仁2年(811)に鎮座した養蚕成就の總本社。現在の社殿は文政2年(1819)に再建したもの。境内の峰張桜は見事。☎ 37-3166

◎あかべえ・ハイカラさんバス停「蚕養神社前」から徒歩2分



せんりゅうじ
善龍寺 丹門町黒岩 市街路 B-6

唐風山門が特徴のこの寺には、家老西郷頼母、その一族二十一人の墓、妻千重子の辞世を刻んだ「なよたけの碑」があります。

☎ 26-3022
◎バス停「青木」から徒歩10分



おだやま公園 花見ヶ丘三丁目 市街路 B-6

中世名時代の山城跡で、中腹に復元した冠木門や戊辰戦争で西軍が鶴ヶ城めがけて放った砲台跡、山頂には名家老田中玄宰の墓があります。

◎バス停「花見ヶ丘」から徒歩20分

さゆうたきざわほんじん
旧滝沢本陣 誠 一箕町八幡 市街路 A-3

參勤交代や領内巡視の際の殿様の休息所。戊辰戦争では藩主松平容保が指揮をとり、白虎隊も出陣しました。弾や刀傷の跡が残っています。

国指定史跡・国重要文化財。

◆午前8時～午後6時／年中無休／大人300円・高校生250円・中学生150円・子供100円・□有 ☎ 22-8525

◎あかべえ・ハイカラさんバス停「飯盛山下」から徒歩5分



妙国寺 一箕町八幡 市街路 B-3

飯盛山で自刃した白虎隊の遺体を最初に埋葬したお寺です。戊辰戦争後、藩主容保父子が謹慎した所でもあります。☎ 25-3337

◎バス停「滝沢妙国寺入口」から徒歩5分



はんこうにっしんかんてんもんだいあと
藩校日新館天文台跡
市街図 C-5

つるかじょう
鶴ヶ城の西側にあり、白虎隊の少年たちも文武を学んだ全国有数の学校でしたが、戊辰戦争で焼失し、現在はこの天文台跡だけが残っています。
●バス停「鶴ヶ城西口」から徒歩5分



せいぐんぼち
西軍墓地
市街図 C-4

大町の東明寺墓地にあり、戊辰戦争で会津に攻めてきた西軍のうち若松付近で戦死した将兵を埋葬しています。薩摩、長州兵など150名が埋葬されています。
●ハイカラさんバス停「町方伝承館前」から徒歩2分



ゴカ
キリシタン塚
神指町黒川 市街図 D-3

キリシタン大名蒲生氏郷の影響下、会津にもキリスト教が広まりましたが、江戸時代に幕府の禁令により外国人宣教師など60余名が処刑されました。
●バス停「神指農協前」から徒歩1分



よらいどう
如来堂 誠
神指町中四合 市街図 D-3

さじゅうりょうじゅ
斎藤一時を隊長とする会津新選組が西軍と死闘を繰り広げた場所。

●バス停「黒川」から徒歩20分



なかのたけこじゅんせつひ
中野竹子殉節碑
神指町黒川 市街図 D-3

戊辰戦争では会津の女性たちも戦いました。彼女はここで西軍の銃弾に倒れ、戦死しました。
●バス停「黒川」から徒歩3分

史跡を訪ねよう。

ながおかはんじゅんせつ ひ
長岡藩士殉節の碑
門田町飯寺 市街図 D-6

戊辰戦争で会津に入った長岡藩士の一隊は西軍に包囲され、この地で戦死しました。
●バス停「飯寺」から徒歩5分



えんめいじじぞうどう
延命寺地蔵堂
河東町倉橋 市街図 C-1

室町時代の建築といわれ、屋根は唐様の重層建築で二階建てのよう見えます。国重要文化財に指定されています。
●会津若松駅から車で10分

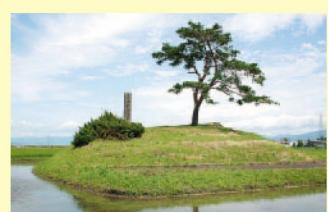


はちようじ
八葉寺
河東町熊野堂 P32

会津高野山とも呼ばれる由緒あるお寺で、境内には964年に建立され、江戸時代の文禄年間に再建された国指定重要文化財の阿弥陀堂があります。
●広田駅から車で8分

みなづるひめひ
皆鶴姫の碑
河東町倉橋 市街図 C-1

みなづるひめひ
源義経との悲恋物語が河東町に伝えられています。皆鶴姫は奥州に向かった義経の後を追うのですが、河東町の藤倉地内まで来て、追いつけないと知り、難波池に身を投げてしましました。池の近くに碑が建っています。
●会津若松駅から車で10分



たむらやまこふん
田村山古墳
北会津町田村山 P33

古墳時代前期に築かれたといわれる全長約25m、高さ2.15mの帆立貝に似た前方後円墳で、珍しい内行花文鏡や直刀などが出土しています。
県指定文化財。
●会津若松駅から車で20分

◎ハイカラさん・あかべえバス停「まちなか周遊バス」「ハイカラさん」と「あかべえ」の停留所



ふくしまけんりつ はくぶつかん
福島県立博物館
市街図 C-5

福島県内の文化遺産を一堂に集めています。

◆午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）／毎週月曜・祝日の翌日（土・日は除く）・12月28日～1月4日：その他（館内整備日）休館／大人260円・常設展のみ高校生以下無料・団体（20名以上）大人210円 ※企画展期間中は別料金 ★企画展無料開放日（県教育週間・高校生以下）11月1日～7日】★常設展無料開放日は5月5日・8月21日・敬老の日・11月3日
●バス停「飯寺」から徒歩5分



あいしうぞうれきしかん くらもとみやいすみ
會津造酒歴史館・蔵元宮泉
市街図 C-5

酒蔵見学ができる産業観光施設。会津名宝館も併設。

◆午前9時～午後4時30分／年中無休／酒蔵見学無料／資料館は大人300円・高校生200円・小中学生150円・団体（30名以上）大人250円・高校生150円・小中学生100円・【酒造り期間】大人200円・小中高生無料・団体（20名以上）大人150円・小中高生無料
●バス停「飯盛山下」から徒歩2分



はくぶつかん
ネパール博物館
東山町内 市街図 A-5

全国でもめずらしいネパールの仏像、生活用具を展示した博物館です。

◆午前11時～午後5時（1月6日～3月上旬は休館）／200円
●あかべえ・ハイカラさんバス停「会津武家屋敷前」から徒歩2分



びやっこたい きねんかん
白虎隊記念館
一箕町八幡 市街図 A-3

戊辰戦争に散った白虎隊の資料を中心に西軍や新選組、攻防両軍の資料を多数展示。

◆午前8時～午後5時（12月～3月は午前9時～午後4時）／年中無休／大人400円・高校生300円・小中学生200円・団体（25名以上）大人320円・高校生240円・小中学生160円
●バス停「飯盛山下」から徒歩3分



あいづあおい
会津葵シルクロード文明館
市街図 C-5

シルクロードの美の遺産を展示了レンガ造りの美術館。

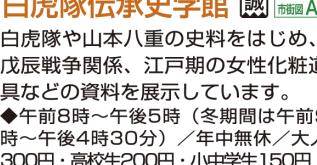
◆午前9時～午後5時／1月1日休館／大人250円・中高生150円・団体（20名以上）大人200円・中高生100円
●バス停「飯盛山下」から徒歩2分



びやっこたい でんしょうしがくかん
白虎隊伝承史学館
一箕町八幡 市街図 A-3

白虎隊や山本八重の史料をはじめ、戊辰戦争関係、江戸期の女性化粧道具などの資料を展示しています。

◆午前8時～午後5時（冬期間は午前9時～午後4時30分）／年中無休／大人300円・高校生200円・小中学生150円・団体（25名以上）大人250円・高校生150円・小中学生120円
●バス停「飯盛山下」から徒歩2分



のくちひでせいしゅんかん
野口英世青春館
市街図 C-4

野口英世が手の手術を受け、書生として3年間を過ごした會場医院跡で、2階に博士に関する資料を展示しています。

◆午前8時～午後8時／1月1日休館／100円
●バス停「飯盛山下」から徒歩2分

博物館・資料館・美術館



ゆ
野口英世の母
シカ
すえひろしゅぞう かえいぐら ◇
末廣酒造 嘉永蔵 ◇
市街地 C-4

造り酒屋の6つの酒蔵と木造3階建の住居が見学できます。

◆午前9時～午後5時／12月31日～1月1日休館／入場無料 ☎ 27-0002

◎ハイカラさんバス停「大和町」から徒歩1分

○末廣クラシックカメラ博物館

日本をはじめ世界各国の名機、珍品のカメラ約600台を展示しています。／大人300円・高校生以下100円

◎高羽哲夫記念館

館内に映画「寅さん」シリーズの撮影監督だった、湯川村出身の高羽哲夫記念館があります。入館無料。



あいしづんせんぐみきねんかん
会津新選組記念館 ◇
市街地 D-4

新選組関係や新島八重の貴重な資料を展示。◆午前10時～午後5時／不定休／大人300円・小中学生200円・団体(5名以上)大人200円・小中学生150円 ☎ 22-3049

◎ハイカラさん・あかべぇバス停「七日町中央」から徒歩1分



あいづまちかたでんしょうかん
会津町方伝承館 ◇
市街地 C-4

会津の伝統産業・伝統工芸品を展示販売。レンタサイクリー駅からガイドのステーション(ガイドは4月～11月)。

◆午前9時～午後6時／無休(月曜が祝日の時翌日休館・元旦営業)／入館無料 ☎ 22-8686

◎ハイカラさんバス停「町方伝承館前」からすぐ



しょうわ
昭和なつかし館 ◇
市街地 C-4

貧しくとも心豊かな昭和30年代の懐しい空間を骨董俱楽部2階に再現しました。

◆午前10時～午後6時／不定休／200円(割りあり)・修学旅行生特別料金1名100円 ☎ 27-0092

◎ハイカラさん・あかべぇバス停「七日町白木屋前」からすぐ



しらかわ やしき シラカワヤシキ ◇
白木屋資料館 ◇
市街地 C-4

大正2年建築の木造3階建の洋館に会津塗のすべてを展示しています。

◆午前9時～午後5時30分／水曜休館(7月～11月は無休)／入館無料 ☎ 22-0203

◎ハイカラさん・あかべぇバス停「七日町白木屋前」からすぐ



すずばんしきてん うあししりょうかん
鈴善漆器店漆資料館 ◇
市街地 C-4

作業の仕組みや昔の道具などをわかりやすく展示。工房では職人の手仕事を見ることができます。

◆午前8時30分～午後5時30分／無休／入館無料 ☎ 22-0680

◎あかべぇバス停「郵便局前」から徒歩1分

◎バス停「郵便局前」からすぐ



きんかんばんしりょうかん
金看板史料館 ◇
市街地 C-4

明治から続く蔵造りの薬屋で、店内に金看板や町方史料を展示しています。

◆午前9時～午後5時／不定休／大人300円・小中学生200円・団体(20名以上)大人250円・小中学生150円 ☎ 22-0237

◎バス停「上町」から徒歩2分



よこた あらた ゆめ くら
横田新夢の蔵 ◇
市街地 D-4

小さな蔵の1階が会津天神、赤べこの会津張り子工房。2階は横田新墨絵ギャラリー。白虎町に姉妹館「土人形館」がある。☎ 93-9388

◆午前10時～午後4時／元日休／無料

◎ハイカラさん・あかべぇバス停「阿弥陀寺東」から徒歩2分



しきこうぼう すずたけ
漆器工房 鈴武 ◇
門田町漆器町地
市街地 D-7

会津漆器の製造工程を公開し、職人の技を見ることができます。

◆午前8時～午後5時(12月15日～2月末は午前8時30分～午後3時まで・事前連絡があれば時間外もあけます)／年中無休／入場無料 ☎ 27-9426

◎会津鉄道「南若松駅」から徒歩7分



あしかが
足利ギャラリー ◇
河東町田中原
市街地 C-1

400年前の屋敷内に建つ古い蔵を改装。絵画・彫刻など企画展を毎月開催。カフェ・レストラン併設。

◆午前10時30分～午後4時／水曜休館／入館無料 ☎ 76-1007

◎磐越道会津若松ICから車で5分



あいご みんぞくかん
会津民俗館 ◇
猪苗代町
市街地 A-2

国重要文化財の旧馬場家住宅など、会津の代表的民家を移築し、貴重な民俗資料を展示しています。

◆4月1日～10月31日(午前9時～午後5時)11月1日～3月31日(午前9時～午後4時30分)／11月20日～3月20日までの祝日を除く火曜から金曜、3月21日～10月31日までの春休み・GW・夏休み・祝日を除く火曜休館(団体は要問い合わせ)／大人500円・大高中生360円・小学生260円・団体(20名以上)大人465円・大生310円・小中学生205円・(100名以上)大人360円・大高生205円・小中学生155円 ☎ 65-2600

◎バス停「野口記念館前」から徒歩1分



あいづむら
会津村 ◇
河東町浅山
市街地 B-1

広大な敷地の中に大庭園と会津慈母人觀音像、三重塔などがあります。

◆午前9時～午後5時(11月～3月は午後4時まで)／年中無休／大人500円・中高生400円・小学生300円・団体(10名以上)大人450円・中高生350円・小学生250円 ☎ 75-3434

◎みなづる号バス停「会津村」

お寺巡りの楽しみ方

会津若松市内のお寺の墓地に会津ゆかりのスゴイ先人が眠っている場合が少なくありません。ここでは2つのお寺を紹介しましょう。



山本家之墓所

大龍寺

礼法小笠原流の祖といわれる小笠原長時の菩提寺として創建され、会津藩祖保科正之が最上から会津に移った際に帰依した由緒あるお寺。墓地には算学者で暦法にも精通していた安藤有益や幕末の会津藩大砲隊長林権助の墓、新島八重の実家で自ら墓標を建立した「山本家之墓所」などがあります。

妙法寺

天海大僧正と並ぶ会津が生んだ名僧、日什上人が創建し、この地で亡くなった寺院です。日什上人は將軍足利義満に教え諭すなど室町時代に活躍しました。境内墓地に娘子隊中野竹子の父中野平内の墓もあります。

会津ゆかりの人物

まちを歩いて、歴史上の人に、会ってみよう。



あしな もりうじ
1 葦名盛氏
大永元年~天正8年(1521~1580)

[市街圖 B-5]



宗英寺蔵・会津武家屋敷写真提供

戦国の会津に
くらんとした名将

中世会津の領主葦名氏第16代当主。武田信玄、上杉謙信などと連携を保ち、葦名氏の絶頂期を築きました。しかし、第20代義広の時に伊達政宗に攻め込まれ、葦名氏は滅んでしまいました。(宗英寺に国重文の木像あり)

がもう うじさと
2 蒲生氏郷
弘治2年~文禄4年(1556~1595)

[市街圖 C-4]



興徳寺蔵

戦国大名のエリート

キリストン大名で、豊臣秀吉の奥州仕置の後、会津の領地を任せられました。城下町の町づくりとともに伝統産業である酒や漆器などを興し、現在の会津若松市の基礎を築いた人です。(大町四ツ角に解説板)

せんの しょうあん
3 千少庵
天文15年~慶長19年(1546~1614)

[市街圖 C-5]



千家院蔵

千利休の子、少庵は
会津に逃れる

豊臣秀吉によって千利休は切腹を命ぜられましたが、子の少庵は蒲生氏郷を頼って会津へと逃れました。滞在中、少庵は茶室麟閣を建てました。少庵の子が宗旦で、その後現在に至るまで千家茶道は続いています。(鶴ヶ城に麟閣が復元)

まつだいら かたもり
10 松平容保
天保6年~明治26年(1835~1893)

[市街圖 A-5]



誠

悲運の最後の
会津藩主

会津松平藩九代藩主。戊辰戦争では藩祖の教えに従い、最後まで幕府への忠誠を守りました。京都守護職時代には雪明天皇の厚い信頼を得ました。戊辰戦争後は日光東照宮の宮司を務めました。(会津藩松平家墓所に墓と入口に解説板)

さいこう たのも
11 西郷頼母
天保元年~明治36年(1830~1903)

[市街圖 C-5]



会津武家屋敷写真提供

数奇な運命をたどった
会津藩家老

藩主容保が京都守護職を受ける際に最後まで反対。戊辰戦争では屋敷内で妻をはじめ21人の婦女子が自刃しました。敗戦前に若松を離れ、西南戦争に警視隊隊長として参戦、阿蘇山中の黒川村で戦死しました。(鶴ヶ城三の丸に顕彰碑)

さがわ かんべえ
12 佐川官兵衛
天保2年~明治10年(1831~1877)

[市街圖 C-5]



会津武家屋敷写真提供

勇猛果敢な
会津藩士

文武両道に秀で、「鬼官兵衛」と恐れられました。戊辰戦争の北越戦では会津軍を指揮しました。戦後、西南戦争に警視隊隊長として参戦、阿蘇山中の黒川村で戦死しました。(鶴ヶ城三の丸に顕彰碑)

うすすぎかけかつ
4 上杉景勝
弘治元年~元和9年
(1555~1623)

[市街圖 D-2]



なおえかねつぐ
5 直江兼続
永祿3年~元和5年
(1560~1619)

[市街圖 C-5]



会津武家屋敷写真提供

会津120万石を治めた強固な主従

会津入りした景勝は豊臣秀吉の死後、徳川家康と対立することになります。兼続は執政として景勝を支え、義と仁の精神を貫いた武将で、会津では神指城を築こうとしましたが、家康が攻めてきたために、未完のままに終わりました。家康の横暴を糾弾した文書「直江状」は有名。名参謀として石田三成と双璧を成す兼続と主君景勝は、関ヶ原の戦い後、家康に降伏し、米沢に移されました。(山鹿町に直江兼続屋敷跡の解説版)

ほしな まさゆき
6 保科正之
慶長16年~寛文12年(1611~1672)

[市街圖 C-5]



土津神社蔵

江戸幕府を安定させた
トップリーダー

徳川三代將軍家光の異母弟。寛永20年(1643)33才のときに最上から会津23万石を与えられ、会津松平家の藩祖となりました。幕府にあっては四代將軍家綱を補佐し、文治主義に基づく幕政を行いました。殉死の禁止や明暦大火後の江戸復興などの業績を残し、名君と讃われました。

やまと そこう
7 山鹿素行
元和8年~貞享2年(1622~1685)

[市街圖 C-5]



会津武家屋敷写真提供

忠臣蔵の
精神的バックボーン
若松城下に生まれ、6歳の時に父と共に江戸に出て、学問に励みました。後に赤穂藩に仕え、忠臣蔵で大石内蔵助が打ち鳴らす太鼓は山鹿流陣太鼓と呼ばれました。(山鹿町の生誕地に碑と案内板)

よこた とします
8 横田俊益
元和6年~元禄15年(1620~1702)

[市街圖 C-4]



長谷川恵一画・会津武家屋敷蔵

民間学校「稽古堂」の
創設者

保科正之に仕え、会津藩教育の祖といわれる儒学者で、寛文4年(1644)に日本の地方教育機関の始めとなる学問所・稽古堂を創設し、藩士や庶民の子弟の教育にあたりました。(稽古堂跡の威徳院に案内板)

たなか はるなか
9 田中玄宰
寛延元年~文化5年(1748~1808)

[市街圖 C-5]



長谷川恵一画・会津武家屋敷蔵

日新館の生みの親
凶作でがたがたになった藩を立て直すために大改革を行った会津藩の家老で、藩校日新館を作り、人材の育成につとめました。纂は遺言であり、鶴ヶ城を望む小田山山頂にあります。(国道118号沿い、若松商業高入り口に解説版)

いいぬま さだきち
16 飯沼貞吉
安政元年~昭和6年(1854~1931)

[市街圖 A-3]



白虎隊記念館蔵

白虎隊物語の
証言者

自刃した白虎隊士ただ一人の生存者、のどに刀を突き刺しましたが、奇跡的に一命をとりとめました。後に電信技師となり、仙台で亡くなりました。彼の証言により白虎隊の悲劇は後世に伝えられるようになりました。(飯盛山に墓と案内板)

なかの たけこ
17 中野竹子
嘉永3年~明治元年(1850~1868)

[市街圖 D-3]



法界寺蔵・会津武家屋敷写真提供

薙刀をふるって
戦うも…

戊辰戦争で戦った女性達は、後に娘子軍と名付けられました。隊長格の竹子は敵方に当たり、母のこうと妹優子は、敵の手に渡る前に竹子の首を涙ながらに持ち帰りました。竹子は18歳でした。(東山町に殉節碑)

こんどう いさみ
18 近藤勇
天保5年~慶応4年(1834~1868)

[市街圖 A-5]



佐藤碩子氏蔵

新選組隊長、会津に眠る
会津藩士支配下の新選組局長。戊辰戦争で敗走途中、千葉県流山で捕らえられ、板橋の刑場で処刑されました。天寧寺にある墓は会津に来軍した副長土方歳三の手で建てられたといわれています。(東山町天寧寺入り口に解説版)

会津ゆかりの人物

まちを歩いて、歴史上の人に、会ってみよう。

19 吉田松陰・土方歳三
天保元年～安政6年
(1830～1859) [市街圖 C-4]



佐藤忠子氏蔵

歴史上の人物が泊まった旅館跡

現在大東銀行会津支店のある場所は、かつて清水屋旅館があって、幕末期の思想家吉田松陰が1852年に東北紀行の途中に、また新選組副長の土方歳三が戊辰戦争で来軍した時に宿泊した所です。

(七日町に解説板)

21 山本覚馬・新島八重
文政11年～明治25年
(1828～1892) [市街圖 C-5]



同志社大学史資料室蔵

同志社大学の創立に尽くした兄妹
覚馬は会津藩大砲頭取で、戊辰戦争後は失明しながらも京都府顧問、商工会議所会頭を務め、やがてキリスト教に共感し、新島襄とその妻であり、妹の八重と共に同志社大学の創立に力を尽しました。八重は戊辰の戦いで男装し、肩に連発銃をつけて城に入り、立てこもるという男勝りの女性でした。戦後は兄を頼りに京都に出て、新島襄と知り合い、結婚しました。(米代の生誕地に碑)

P2

22 山川大蔵(浩)・健次郎
弘化2年～明治31年
(1845～1931) [市街圖 C-5]



山川健次郎氏蔵

秀才の兄弟、末は陸軍少将と博士に
大蔵は彼岸獅子を先頭に、西軍に包囲された城に入るというエピソードを持つ名将で、晩年弟の健次郎と共に『京都守護職始末』を著しました。健次郎は日新館きっての秀才で、明治4年アメリカに留学、エール大学で物理学を学び日本人初の博士号を取りました。後に東京帝国大学総長などを歴任し、明治の知性といわれました。(東栄町の生誕地に案内板)

★人物はほぼ年代順に並べています。番号は市街地図と対応しています。人物の年号、数字は生没年です。

誠＝新選組ゆかりの地

23 若松賤子
元治元年～明治29年
(1864～1896) [市街圖 B-4]



樋口一葉にも影響を与えた女流文学者
会津藩士の長女として生まれ、横浜フェリス女学院に学び、助教授を務めながら、有名なバーネットの「小公子」などの翻訳を発表しました。(宮町の生誕地に碑)

24 大山捨松
万延元年～大正8年
(1860～1919) [市街圖 C-5]



明治の貴婦人は会津美人
(若松二中赤門前に解説板)

25 西郷四郎
慶應2年～大正11年
(1866～1922) [市街圖 C-5]



会津武家屋敷写真提供

講道館の星、姿三四郎のモデル
講道館に入門し、山風の大技をあみだし、小説「姿三四郎」のモデルとなつた柔道家です。元会津藩家老西郷頼母の養子となりましたが、実子だとの説もあります。

○野口英世のゆかりの地

26 柴 四朗・柴 五郎
嘉永5年～大正11年
(1852～1922) [市街圖 B-5]



万延元年～昭和20年
(1860～1945) [市街圖 C-4]



若松幼稚園創立百周年記念誌

兄は小説家と政治家に、弟は陸軍大将に
四朗は明治12年に渡米してハーバード、ベンシルベニア両大学で学び、帰国後東海散士のベンネームで「佳人之奇遇」を著し、一躍有名になりました。その後、ジャーナリストとして、また政治家として活躍しました。実弟の五郎は日清、日露戦争でも活躍した福島県初の陸軍大将。少年時代に斗南藩(青森県下北半島)に流され、どん底の生活を体験しましたが、その不屈の生涯を描いたのが「ある明治人の記録」(石光真人編・中公新書)です。(城前のつばくろ公園に解説板)

27 海老名季昌・リン
天保14年～大正3年
(1843～1914) [市街圖 C-4]



嘉永2年～明治42年
(1849～1909) [市街圖 C-4]



若松幼稚園創立百周年記念誌
季昌はパリ万博に徳川昭武の隨行員として海を渡り、欧洲各地を見習して帰国後、26歳で家老になりました。戊辰戦争後は若松町長になって市制施行に尽力しました。妻のリンは幼児教育、女子教育の先駆者として、明治26年に私立若松幼稚園と私立若松女学校(現在の美高)を創立。夫婦がそれぞれの立場で復興に尽力しました。

(馬場町の若松第一幼稚園に解説板)

28 池上四郎
安政4年～昭和4年
(1857～1929) [市街圖 C-4]



会津武家屋敷写真提供

会津武家屋敷写真提供

29 野口英世
明治9年～昭和3年
(1876～1928) [市街圖 C-4]



野口英世記念館

30 松江豊寿
明治5年～昭和31年
(1872～1956) [市街圖 C-4]



鳴門市ドイツ館蔵

人道的な
伊賀収容所長は会津人
ノーベル賞候補にもなった世界的細菌学者で、彼が世界中に残した業績の数々は今も語り継がれています。中町の會陽医院跡は書生として3年間医学を学んだゆかりの地です。(野口英世青春広場に銅像)

31 松江春次
明治9年～昭和29年
(1876～1953) [市街圖 B-5]



32 新城新蔵
明治6年～昭和13年
(1873～1938) [市街圖 D-4]



33 渋川善助
明治38年～昭和11年
(1908～1936) [市街圖 D-4]



渋川同窓会蔵

角砂糖を作った
南洋開発の父

日本で初めて角砂糖を作った人で、第一次世界大戦後、サイパン島での製糖事業に成功、「南洋開発の父」と呼ばれました。郷土愛が強く当時のお金で33万円を現在の会津工業高に寄付しました。(会津工業高入り口に解説板)

日本の地球物理学の
基礎を築く

幼年期から神童と呼ばれ、東京帝国大学物理学科に学び、地球物理学の基礎を築きました。昭和4年には京都帝国大学総長になりました。東洋天文学の分野での研究も有名です。

二・二六事件で
処刑された民間人
七日町の海産物問屋に生まれ、陸軍士官学校予科では御前講演を行なうなど成績優秀でしたが、教官と衝突して退校処分。その後、国家主義運動に入り、二・二六事件に民間人として加わり、処刑されました。(七日町に案内板)

街にどつしり

歴史的景観 指定建造物

会津若松市内には、戊辰戦争の戦火を免れた江戸時代の建物や明治、大正、昭和初期に建てられた蔵や洋風建築が数多く残されています。まちなか散策がついでに歴史的な建物にふれてみませんか。



福西本店・大町ガス燈 中町 P21

明治末～大正3年建築。店蔵などがまとまり景観性に優れています。奥の蔵には戊辰戦争の際に土佐兵が残した落書きがあります。見学可（無料）。☎ 27-0071

◎ハイカラさんバス停「野口英世青春館前」からすぐ



白木屋漆器店 大町一丁目 P21

大正3年建築。木造洋風建築で、土蔵造りに近い技法で造られています。見学可（無料）☎ 22-0203

◎ハイカラさん・あかべえバス停「七日町白木屋前」からすぐ



會津壹番館 中町 P21

明治17年建築。野口英世ゆかりの旧會津医院跡。現在は1階が喫茶店で、2階が野口英世青春館。見学可（無料・2階は有料）。☎ 27-3750

◎ハイカラさんバス停「野口英世青春館前」からすぐ



小野寺漆器店 大町二丁目 P21

明治元年建築。昔から商業の中心地だった大町通りにある白漆喰の店蔵。☎ 24-0666

◎ハイカラさんバス停「町方伝承館前」から徒歩1分



末廣酒造嘉永蔵 日新町 P20

明治25年～大正11年建築。木造3階建と明治、大正期の仕込蔵によって構成されています。見学可（無料）。☎ 27-0002

◎ハイカラさんバス停「大和町」から徒歩1分
◎エコろん号バス停「末廣酒造前」からすぐ



満田屋 大町一丁目 P21

江戸～明治期建築。味噌・田楽の店蔵で、周辺の町並みに溶け込んだ蔵の連なりが、会津の歴史を醸しています。見学可（無料）☎ 27-1345

◎ハイカラさんバス停「北小路田中稲荷神社前」から徒歩2分
◎バス停「七日町角」からすぐ



会州一蔵 相生町 P22

江戸期建築。赤瓦と白漆喰の店蔵で、現在は喫茶と地酒販売の店舗、ギャラリーとして利用されています。

☎ 22-2678 ◎バス停「相生町」から徒歩1分

◎エコろん号バス停「コープあいおい店前」からすぐ



鈴木屋利兵衛 大町一丁目 P21

江戸後期建築。戊辰戦争では薩摩、長州の屯所になった重厚なまご漆喰と黒漆喰の店蔵。見学可（無料）☎ 22-0151

◎あかべえバス停「郵便局前」から徒歩1分



旧大島半兵衛商店 大町二丁目 P21

明治10年代建築。小野寺漆器店に隣接した店蔵で、通りの景観を形成しています。

◎ハイカラさんバス停「町方伝承館前」から徒歩1分



神禧堂薬館（金看板史料館） 上町 P22

明治36年建築。博労町通りにある店蔵で、店内は金看板史料館になっています。見学可（有料）。☎ 22-0237

◎バス停「上町」から徒歩2分

◎エコろん号バス停「辰泉酒店前」から徒歩2分



竹細工 竹藤 中央一丁目 P21

天保12年（1842）建築。戊辰戦争の戦火を免れた貴重な木造商店建築。店舗のはめこみ戸は時代を感じさせます。見学可（無料）。☎ 22-1068

◎あかべえバス停「郵便局前」から徒歩2分



花と陶器 永山 七日町 P20

大正5年建築。白と黒の漆喰に塗り分けられた重厚な店蔵。☎ 27-0323

◎ハイカラさんバス停「北小路田中稲荷神社前」から徒歩3分

◎バス停「七日町角」からすぐ



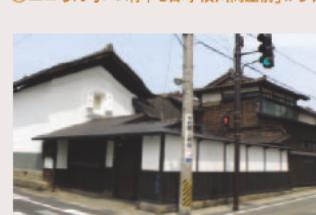
浅川問屋 七日町 P20

大正期建築。木造店舗や棟続きの座敷蔵は、海産物問屋の大店の風格を今に伝えています。☎ 28-4000

◎JR七日町駅から徒歩2分 または

◎ハイカラさん・あかべえバス停「阿弥陀寺東」からすぐ

◎エコろん号バス停「七日町 浅川問屋前」からすぐ



渋谷建設工業 大町一丁目 P21

昭和2年建築。旧郡山橋本銀行若松支店の洋風建築で、6本の太い円柱が見事です。☎ 24-3511

◎ハイカラさん・あかべえバス停「七日町白木屋前」からすぐ



東栄町 会津酒造歴史館（宮泉銘醸） 東栄町 P22

大正期建築。鶴ヶ城の玄関口、北出丸大通りにあって、町並みの核となる酒蔵群です。見学可（有料・P7参照）。☎ 26-0031

◎ハイカラさん・あかべえバス停「北出丸通り」からすぐ



西栄町 日本基督教団若松宋町教会 西栄町 P21

明治44年建築。会津における初期の本格的な西洋建築で、野口英世青春通りのシンボルです。国登録有形文化財。☎ 27-3944

◎あかべえバス停「栄町中三丁目」から徒歩5分

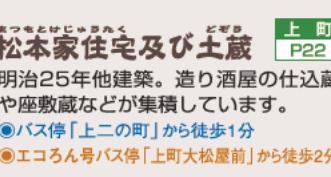


林家住宅 材木町一丁目 市野路 D-5

昭和2年建築。入母屋造りの瓦葺き屋根と正面の破風は重厚な印象を与えます。国登録有形文化財。

◎JR西若松駅から徒歩8分 または

◎バス停「材木町1丁目」からすぐ



上町 松本家住宅及び土蔵 上町 P22

明治25年建築。造り酒屋の仕込蔵や座敷蔵などが集積しています。

◎バス停「上二の町」から徒歩1分

◎エコろん号バス停「上町大松屋前」から徒歩2分

街にどつり歴史的景観 指定建造物

◎ハイカラさん・あかべえバス停「まちなか周遊バス」「ハイカラさん」と「あかべえ」の停留所

◎エコろん号バス停「まちなか循環バス」「エコろん号」の停留所

◎バス停「路線バスの停留所



旧会津実業信用組合 中央一丁目 P21

昭和3年建築。西洋石造り風の総2階の建物。デザイン化された外壁などに趣があります。

◎バス停「郵便局前」から徒歩3分



菊地金粉製作所 大町一丁目 P21

昭和11年建築。珍しい横目地の入った黒漆喰の土蔵造り。会津の伝統的な市街地景観を偲ばせます。

◎ハイカラさんバス停「大町二之町」から徒歩3分



東山温泉 向瀬 東山町湯本 P31

明治～昭和初期建築。山すそに広がる広大な敷地に、匠の技がそのまま残る純和風旅館。国登録有形文化財。☎ 27-7501

◎ハイカラさんバス停「東山温泉駅」から徒歩3分



鍼善漆器店 中央一丁目 P21

明治～昭和初期建築。漆蔵など数棟の土蔵とモダンな店舗からなる建物群。歴史的な町並みを形成しています。

見学可（無料）☎ 22-0680

◎バス停「郵便局前」からすぐ



旧郡山商業銀行若松支店 大町一丁目 P21

大正11年建築の洋館。現在は軽食・喫茶店。外壁には当時の先進性がうかがえます。見学可（無料）。

☎ 23-1727

◎ハイカラさんバス停「大町二之町」から徒歩3分



羽金家住宅 大町二丁目 P21

大正8年建築。瓦葺きの屋根、下見板張りと漆喰壁の堂々とした住宅や蔵座敷が見事です。

◎ハイカラさんバス停「町方伝承館前」から徒歩3分



旧黒河内胃腸病医院 中町 P21

昭和11年建築。片側寄棟と腰折れ屋根の組み合わせが珍しいモダンな建物です。

◎ハイカラさんバス停「野口英世青春広場前」からすぐ



旧若松庶民金庫 相生町 P22

博労町通りにある昭和2年建築の洋館風の建物で、正面のアーチやレリーフは銀行当時の面影を今に伝えています。

◎バス停「相生町」から徒歩1分

◎エコろん号バス停「辰泉酒造店前」からすぐ



遠藤米穀店 中町 P21

昭和7年竣工の店蔵は、隣接する明治11年建築の妻入りの土蔵とともに伝統的な会津の市街地景観を偲ばせます。

☎ 27-1393

◎ハイカラさんバス停「野口英世青春広場前」からすぐ



関善吉薬局 川原町 市街地 D-5

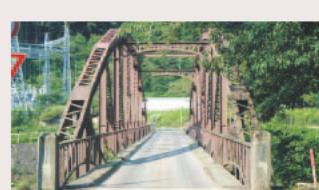
明治45年建築の店蔵で、入口の建具は建設当時の姿に近い姿に改修されています。☎ 27-0421

◎バス停「川原町」からすぐ



小森家の長屋門と土蔵 北会津町中荒井 P33

明治前期の長屋門と昭和初期の土蔵、堀。漆喰壁の石垣には玉石が用いられています。◎ピカリン号バス停「北会津支所」から徒歩5分



切立橋 河東町大田原 P32

明治23年にドイツで製造され、大正10年に九州鉄道から移設された希少な近代化産業遺産。◎バス停「田斗床屋」から徒歩30分



高橋庄作酒造店 門田町一ノ坂 市街地 D-8

明治、大正、昭和とそれぞれの時代に建てられた土蔵3棟を含む建造物群。映画「日本沈没」のロケ地にもなりました。☎ 27-0108

◎会津鉄道「南若松駅」から徒歩10分



板橋家の母屋及び土蔵 河東町郡山 P32

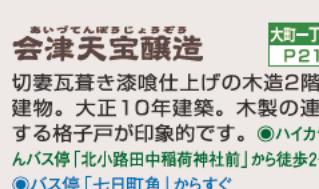
昭和初期の母屋をはじめ明治以前に建てられた土蔵は重厚な瓦屋根です。◎JR磐越西線「堂島駅」から徒歩15分



阿弥陀寺の御三階 七日町 P20

文政元年（1818）以前の建築といわれる木造3階建で、明治3年に鶴ヶ城から移設。

◎ハイカラさん・あかべえバス停「七日町駅前」からすぐ
◎エコろん号バス停「七日町川渡川間屋前」からすぐ



会津藩の教え「什の掟」と「あいづっこ宣言」

七日町 P21

切妻瓦葺き漆喰仕上げの木造2階の建物。大正10年建築。木製の連続する格子戸が印象的です。◎ハイカラさんバス停「北小路田中稻荷神社前」から徒歩2分

◎バス停「七日町角」からすぐ

※会津若松市外周番 0242

※見学のために敷地内に入る場合は、必ず所有者の了解をとって下さい。

会津藩の教え「什の掟」と「あいづっこ宣言」

会津藩の子弟は藩校日新館に入学する前の入学前の6才から9才まで、地域ごとに組をつくり「什の掟」を守って武士としての心構えを学びました。

1. 年長者の言うことに背いてはなりません
2. 年長者にはお辞儀をしなければなりません
3. 虚言を言うことはなりません
4. 卑怯な振舞をしてはなりません
5. 弱い者をいじめてはなりません
6. 戸外で物を食べてはなりません
7. 戸外で婦人と言葉を交えてはなりません

ならぬことはならぬものです

そして「什の掟」を現代版に活用したのが、現在会津若松市内の小学校で教えている「あいづっこ宣言」です。

1. 人をいたわります
2. ありがとうございます
3. がまんをします
4. 卑怯なふるまいをしません
5. 会津を誇り年上を敬います
6. 夢に向かってがんばります

やってはならぬ
やらねばならぬ
ならぬことはならぬものです



歴史探訪コース

① 中世の会津(葦名時代)をのぞく

3時間



会津若松駅 → 15分 人3分 諏方神社 → 10分
 善龍寺 人10分 花見ヶ丘廟所 人30分 小田山公園
 (冠木門・田中玄宰の墓・物見櫓跡) 人20分 15分
 会津若松駅
 ● 諏方神社=葦名氏の軍神。

散訪神社

② 蒲生氏郷に学ぶ

3時間30分

会津若松駅 → 15分 人5分 キリシタン塚 → 10分 大町四ツ角札の辻 人5分
 会津塗蒔絵体験(鈴善漆器店) 人5分 蒲生忠郷の墓(高巣寺) 人15分 蒲生氏郷の墓(興徳寺) 人15分 鶴ヶ城・茶室麟閣 → 10分 会津若松駅

③ 上杉景勝・直江兼続ゆかりの地を訪ねる

2時間



会津若松駅 → 10分 直江兼続屋敷跡 人10分 鶴ヶ城・上杉謙信公仮廟所跡 → 15分 神指城跡 → 10分
 会津若松駅

神指城跡

④ 会津藩主松平家墓所と会津の歴史を逍遙

3時間30分

会津若松駅 → 11分 会津武家屋敷 人10分 会津藩主松平家墓所 人15分 萱野權兵衛・郡長正父子の墓(天寧寺) 人10分 陶芸体験(会津慶山焼) 3分 飯盛山(白虎隊士の墓・さざえ堂・旧滝沢本陣) 人5分 妙国寺 人5分 8分 会津若松駅
 ● 郡長正=家老萱野權兵衛の二男で、戊辰戦争後、留学先の福岡県豊津町で自決。

⑤ まちなかの会津戊辰戦争を偲ぶ

2時間



会津若松駅 人10分 西軍墓地(東明寺) 人15分 甲賀町口門跡 人10分 家老西郷頼母邸跡・利き酒(會津酒造歴史館) 11分 御薬園 → 20分 27分 会津若松駅

北出丸通り

⑥ 新選組の足跡をたどる

4時間

会津若松駅 → 15分 如来堂(会津新選組奮戦地) → 10分 会津絵ろうそく絵付け体験(ほしばん)・会津新選組記念館・七日町通り散策 20分 清水屋旅館跡 → 18分 15分
 近藤勇の墓(天寧寺) 人15分 6分 赤ベコ絵付け体験(番匠) → 12分 会津若松駅
 ● 清水屋旅館跡=前長土方歳三が滞在していた。幕末の思想家吉田松陰も宿泊。現在は銀行。



ブラリ散策コース

⑦ 下町の風に吹かれる

2時間



会津若松駅 7分 西若松駅 2分 石塚観音 15分
 蒲生秀行廟 10分 スネル邸 10分 秀長寺 5分
 住吉神社 10分 西若松駅 7分 会津若松駅
 ● 蒲生秀行=氏郷の子で、妻は徳川家康の娘

蒲生秀行廟

⑧ 参勤交代路をのんびり楽しむ

2時間30分

会津若松駅 10分 法華寺 5分 蚕養國神社 10分 博労町通り・会州一歳・自在院・利き酒(辰泉酒造) 5分 会津絵ろうそく絵付け体験(山形屋本店) 5分 甲賀町口門跡 5分 甲賀町通り 10分 5会津若松駅
 ● 法華寺=江戸初期の刀匠三善長道の墓がある。● 蚕養國神社=珍しい蚕養の神で、境内に峰張桜の名木がある。● 自在院=門前に室町期の連歌師、猪苗代兼載の句碑がある。

⑨ 野口英世ゆかりの地を巡る

2時間



会津若松駅 10分 洗礼の地 1分 末廣酒造嘉永蔵 5分 旧會陽医院 1分 野口英世青春広場 2分 若松町教会 2分 会津絵ろうそく絵付け体験(小澤ろうそく店) 15分 会津若松駅
 ● 野口英世青春広場=博士の銅像が立っている。

野口英世青春広場

⑩ 東山温泉街をぶらりぶらり

2時間

会津若松駅 → 15分 東山温泉駅 5分 羽黒山神社拝殿 5分 竹久夢二の歌碑・与謝野晶子の歌碑 15分 雨降り滝 20分 東山温泉駅 18分 会津若松駅

● 竹久夢二の歌碑=「宵待草」は大川(阿賀川)をイメージして作詞したとも伝えられ、夢二はたびたび東山温泉に逗留していた。東山温泉には、ほかに与謝野晶子などの多くの文人墨客が訪れている。

⑪ のどかな盆地の昼下がり

2時間



会津若松駅 10分 南若松駅 10分 会津塗蒔絵体験(漆器工房鈴武) 15分 光明寺 2分 磐梯神社 8分 六地蔵 1分 酒藏見学(高橋庄作酒造店) 10分 南若松駅 10分 会津若松駅

六地蔵

⑫ 水清き田園風景に誘われて

2時間

会津若松駅 20分 田村山古墳 2分 八幡神社 3分 白山沼公園 2分 ホタルの森公園 5分 兩堂不動尊 20分 会津若松駅

◆ 所要時間はフルーツ狩り(食べ放題30分)を含めています。
 ◆ 北会津地域巡回バス「ピカリソ号」利用も可(ただし、便数に限りあり)

⑬ 芦ノ牧温泉街をぐるりと

2時間



会津若松駅 20分 芦ノ牧温泉駅 13分 芦ノ牧中央 5分 子宝の湯 10分 温泉神社・散策路 50分 足湯「足ばっぽ」 5分 いやし処「あがっせ」 5分 芦ノ牧車庫 13分 芦ノ牧温泉駅 20分 会津若松駅
 ● 足湯「足ばっぽ」

足湯「足ばっぽ」

仏都会津巡りコース

⑭ 街角で祈る小さな旅

2時間

会津若松駅 5分 融通寺 1分 御造酒地蔵尊 2分 威徳院 2分 金剛寺 1分 常光寺 2分 長福寺(おんば様) 1分 西蓮寺 2分 長命寺 15分 会津若松駅

● 融通寺=戊辰戦争時に本宮が置かれた。旧会津藩士町野主水の墓がある。● 威徳院=会津藩最初の民間学校「稽古堂」があった。● 常光寺=境内の「めぐりあい觀音」は宇治茶にまつわる物語がある。● 長福寺=本尊の御姫尊は安産の守護仏。7月1日の祭礼は「お日市」の最初を飾る。● 長命寺=戊辰戦争の激戦地で、土壘に砲弾の跡が残る。145名の東軍戦死の墓がある。

⑮ 文化財に触れる

2時間30分

会津若松駅 10分 延命寺地蔵堂 10分 皆鶴姫の碑 5分 足利ギャラリー 10分 八葉寺 5分 会津藩校日新館 2分 会津村 15分 会津若松駅

八葉寺

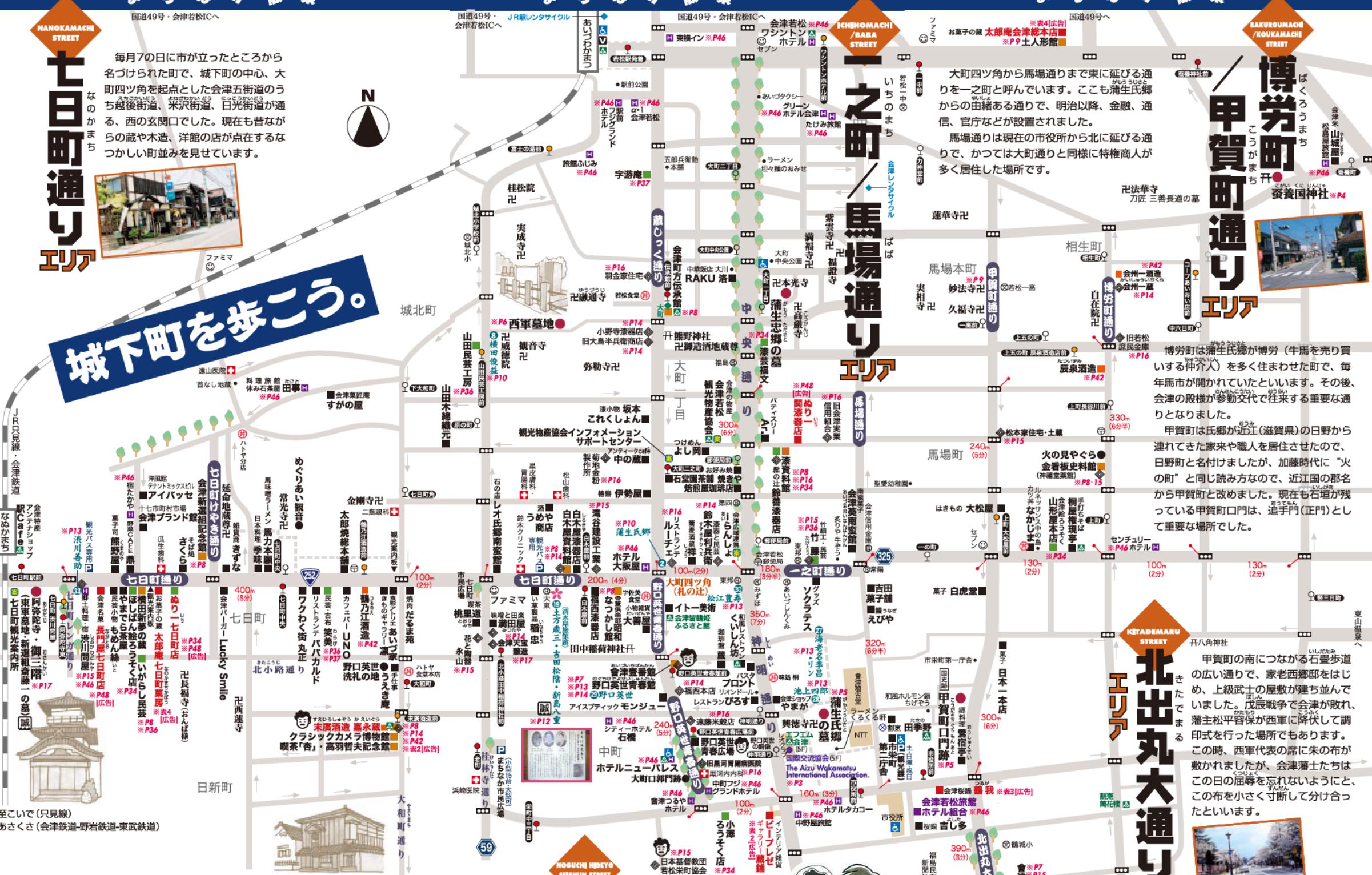
八葉寺

NANOKAMACHI STREET 七日町通り エリア

毎月7日に市が立ったところから名づけられた町で、城下町の中心、大町四ツ角を起点とした会津五街道のうち越後街道、米沢街道、日光街道が通る、西の玄関口でした。現在も昔ながらの蔵や木造、洋館の店が点在するなつかしい町並みを見せてています。



城下町を歩こう。



至こいで(只見線)
あさくさ(会津鉄道-野岩鉄道-東武鉄道)

- 主な史跡
- 主な観光施設
- 体験学習施設
- 酒蔵
- ①-⑩ 会津の先人
ゆかの地
- ◆ 歴史的景観指定建造物
- ノーカッソ井の店
- △ まちの駅
- ✿ 新島八重ゆかりの地

20

会津若松レンタサイクル

- ◆ 城下町レンタサイクル
 - ◆ 鶴ヶ城、◆飯盛山、◆御薬園、◆会津町方伝承館の4つのステーションへの乗り捨て自由。
 - (会津若松市観光公社 鶴ヶ城内観光案内所)
 - 1日500円(税込) ☎ 27-4005
- ◆ 会津レンタサイクル(高橋商会)
 - 1日1,000円/2時間600円
/1時間追加ごとに300円(税込) ☎ 22-1492
- ◆ JR駅レンタサイクル(会津若松駅内 駅レンタカー)
 - 1日1,500円/2時間500円
/4時間まで1,000円(税別) ☎ 24-5171

のぐちひでよ

野口英世 青春通り エリア

蒲生氏郷時代に、城下町の真ん中として「札の辻」が立てられた大町四ツ角をはさんで南北に延びる通りです。世界的な細菌学者の野口英世が幼年期に手の手術を受け、のちに医学を学ぶために青春時代を過ごした町でもあります。

*野口英世の生家と記念館は、猪苗代湖畔にある。
問い合わせ/野口英世記念館 ☎ 65-2319

21



22



BAKURUMACH / KOUKUMACHI STREET 博労町通り エリア

大町四ツ角から馬場通りまで東に延びる通りを一之町と呼んでいます。ここも蒲生氏郷からの由緒ある通りで、明治以降、金融、通信、官庁などが設置されました。馬場通りは現在の市役所から北に延びる通りで、かつては大町通りと同様に特権商人が多く居住した場所です。

馬場本町 妙法寺
甲賀町通り 久福寺
自住院
上五の町 民衆酒造店前
五の町 民衆酒造店前
辰辰酒造
辰辰酒造
火の見やぐら
金看板史料館
(神祇堂美術館)
※P15

博労町は氏郷が近江(滋賀県)の日野から連れてきた家来や職人を居住させたので、日野町と名付けましたが、加藤時代に「火の町」と同じ読み方なので、近江国郡名から甲賀町と改めました。現在も石垣が残っている甲賀町口門は、追手門(正門)として重要な場所でした。

甲賀町の南につながる石畠歩道の広い通りで、家老西郷邸をはじめ、上級武士の屋敷が建ち並んでいました。戊辰戦争で会津が敗れ、藩主松平容保が西軍に降伏して調印式を行った場所でもあります。この時、西軍代表の席に朱の布が敷かれましたが、会津藩士たちはこの日の屈辱を忘れないように、この布を小さく寸断して分け合ったといいます。



北出丸大通り エリア



23

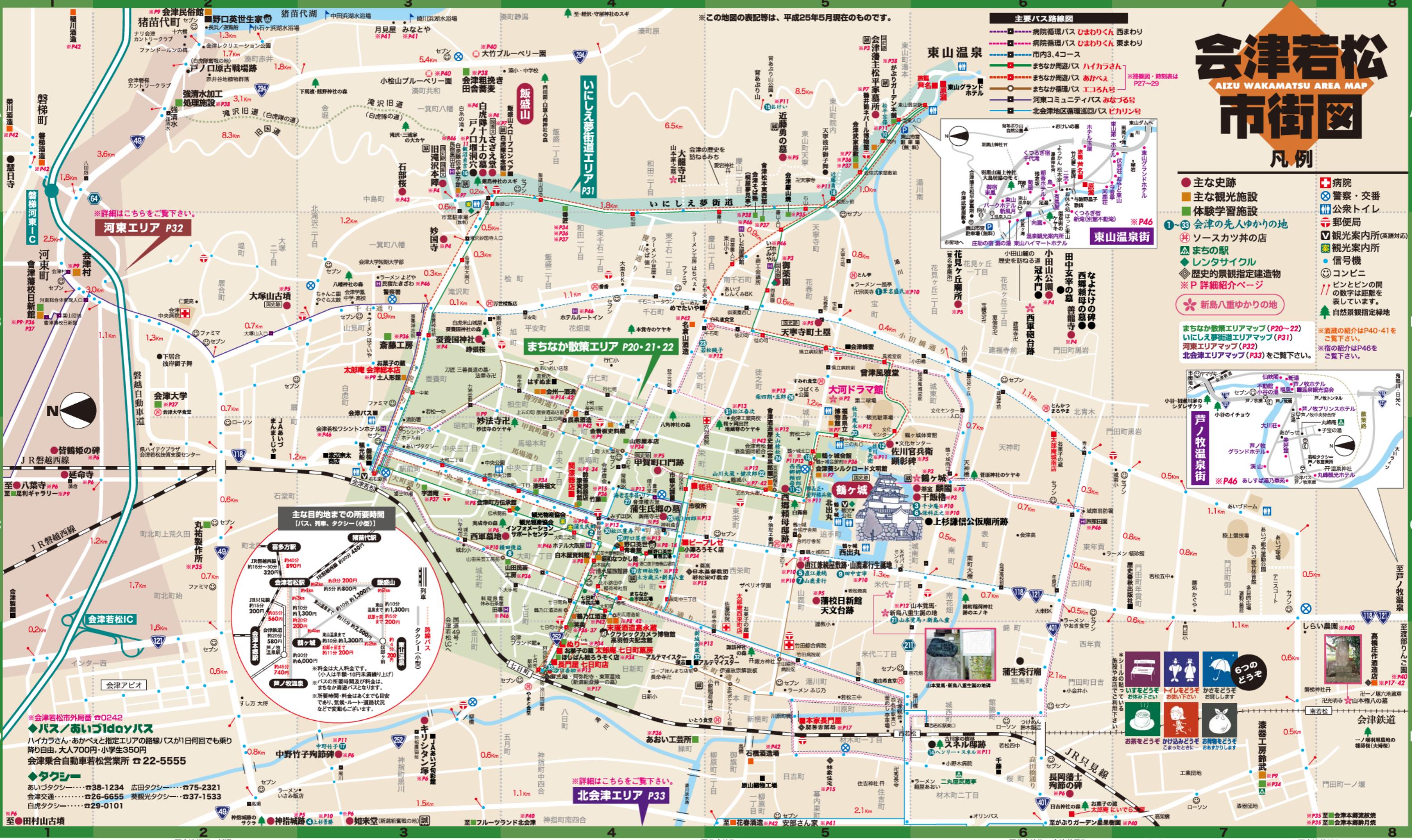
会津若松

AIZU WAKAMATSU AREA MAP

市街図

凡例

- 主な史跡
- 主な観光施設
- 体験学習施設
- ①~⑥ 会津の先人ゆかりの地
- △ まちの駅
- ◆ レンタサイクル
- ◇ 歴史的景観指定建造物
- ※P 詳細紹介ページ
- ✿ 新島八重ゆかりの地
- 病院
- △ 警察・交番
- 公衆トイレ
- △ 郵便局
- ▽ 観光案内所(英語対応)
- △ 案 観光案内所
- 信号機
- コンビニ
- ピンとビンの間の数字は距離を表しています。
- ▲ 自然景観指定地
- ※酒蔵の紹介はP40~41をご覧下さい。
- ※城の紹介はP20~22をご覧下さい。
- ※河東エリアマップ(P32)
- ※いにしえ夢街道エリアマップ(P31)
- ※北会津エリアマップ(P33)
- ※東山温泉街マップ(P46)
- ※主な散策エリアマップ(P20~22)
- ※詳細な地図はP27~29
- ※P46をご覧下さい。
- ※P46をご覧下さい。
- ※P46をご覧下さい。
- ※P46をご覧下さい。
- ※P46をご覧下さい。



貸切タクシー 【料金表】 単位:円

乗客定員／ 小型=4名 中型=5名 ジャンボ=9名

2時間コース			3時間コース			3時間30分コース		
小型	中型	ジャンボ	小型	中型	ジャンボ	小型	中型	ジャンボ
11,280	14,440	17,120	16,920	21,660	25,680	22,560	22,560	28,880

* 料金はタクシー会社によって多少違います。ご利用の際は、各タクシー会社にお問い合わせ下さい。

あいづタクシー	☎38-1234	全ての車種に対応
会津交通(若松タクシー)	☎26-6655	全ての車種に対応
白虎タクシー	☎29-0101	ジャンボは無
葵観光タクシー	☎37-1533	中型は無
広田タクシー	☎75-2321	全ての車種に対応、中型はロンドンタクシー ジャンボはレトロバス

*市外局番0242

会津城下町めぐりレンタサイクル

お気軽にご利用ください。
レンタサイクルステーション

- ◆鶴ヶ城ステーション
- ◆御菴園ステーション
- ◆大町ステーション(会津町方伝承館)
- ◆飯盛山ステーション(飯盛山観光案内所)

■期間：3月末～11月末

■料金：1日1回500円

■ご利用時間帯：9時～16時30分

*各ステーションに乗り捨て可能です。

*ご利用の際は、身分証明書をご提示ください。

*レンタサイクルのご返却は必ず16時30分までにお願いします。

*返却が遅れた場合は、別途料金が追加となります。

*交通事故には十分注意して運行してください。

*貸出期間中の事故については、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

*ご利用途中の故障等の経費はお客様負担となりますので、ご了承ください。(盗難等による紛失の場合も同様です)

◆レンタサイクルのお問合せ:(財)会津若松市観光公社 ☎0242-27-4005



鶴ヶ城 ボランティアガイドのご案内

■対応時間：9時～16時(受付は15時30分まで)
■ガイド休業日：12月30日～1月3日・研修日(不定期)
■お申込み：(財)会津若松市観光公社 TEL.27-4005・FAX.27-4012
<http://www.tsurugajo.com>

① 鶴ヶ城ガイド

通年で承ります(年末年始休業日あり)

② 飯盛山ガイド

4月～11月

③ 御菴園ガイド

4月～11月(土日祝日)

④ 駅～まちなか歴史散策ガイド

4月～11月(毎日)会津若松駅11:00出発
会津若松駅～まちなか～鶴ヶ城のガイド(詳細はお問合せ下さい)

グループや個人のお客様の乗用車などに同乗し、市内をご案内します。ガイドの昼食代、交通費はご負担ください。

*案内手段:レンタサイクル、周遊バス、貸切バス、自家用車などいずれもOK!

学校団体の宿泊先などに出向き、会津の歴史や見どころなどをご紹介します。料金:2,000円+交通費

⑤ まちなかガイド(予約制)

グループや個人のお客様の乗用車などに同乗し、市内をご案内します。ガイドの昼食代、交通費はご負担ください。

*案内手段:レンタサイクル、周遊バス、貸切バス、自家用車などいずれもOK!

学校団体の宿泊先などに出向き、会津の歴史や見どころなどをご紹介します。料金:2,000円+交通費

劍士のこみち

INESHIE
STREET



ENGLISH STREET

河東エリア

かわひがし
Kawagishi Area

みなづらひ
皆鶴姫伝説など歴史とロマンに彩られた河東町は、八葉寺阿弥陀堂、延命寺地蔵堂(藤倉二階堂)などの国指定重要文化財のほかに会津藩校日新館や会津村といった大型観光施設も有しています。また、奈良・平安時代には会津郡役所が河東町郡山地内に置かれたのではないかといわれ、古代会津の中心は河東町にあったのかもしれません。交通の便も良く、会津若松市の北の玄関口にもなっています。



空也念佛踊り 八葉寺境内で毎年8月5日前午10時に1回のみ奉納される念佛踊りです。空也上人によって広められたといふこの踊りは、本拠地の京都でもその原型が消滅しているといふ、全国でも珍しい踊りで、福島県重要無形民俗文化財に指定されています。



強清水 旧白河街道と旧二本松街道の分岐点にあり、昔ながらの峠の茶屋の風情を残し、今も清冽な清水が湧き出ています。その昔、親不孝な息子が、父親が湧き出る清水の水を酒にたとえて飲む姿を見て改心したといふ伝説があり、福島の名水30選に選ばれています。身欠きニシン、スルメ、まんじゅうの天ぷら、そばが名物で、観光客で賑わいます。



白山沼イトヨ生息地 稲作をする珍しい魚イトヨが生息する沼。海で生息していたものが陸に封じ込められたといいます。沼は県天然記念物に指定。イトヨは「トゲチヨ」の愛称で親しまれ、きれいな水にしか棲まないといわれています。生息地はほかに無頭清水があります。



ホタルの里 田園地帯にある、水のきれいな北会津町は、ホタルの里。そのシンボル施設であるホタルの森公園には東屋や遊歩道、ホタル川、池などが配されています。ホタル祭りや朝市の会場にもなっています。ホタルの乱舞は町の各所で見られます。小雨が曇りの風のない夜に最も多く飛び回るといわれています。



会津の物産 匠の技

■お問い合わせ
会津若松観光物産協会
インフォメーションサポートセンター
☎ 36-5043
※会津若松市外局番 ☎0242

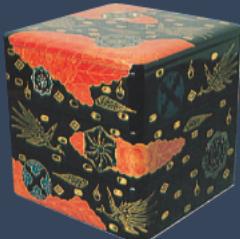
会津塗り蒔絵

会津漆器のお椀やお盆にあなたのデザインを描いてみませんか。

- ◆漆器工房鈴武 門田町漆器団地 [市街地 D-7](#)
☎ 27-9426 / 体験1時間 / 1,050円
~3,150円ほか / 2名~50名(要予約)
- ◆鈴善漆器店 中央一丁目 [市街地 C-4](#)
☎ 22-0680 / 体験1時間~1時間30分 / 1,300円~/ 1名~30名(要予約)

会津 絵ろうそく

- ◆ほしばん絵ろうそく店 七日町 [市街地 D-4](#)
☎ 27-1873 / 体験1時間 / 1,500円~/ 本1箱(完成品と白地絵付用:学割有り) / 学生コース(1本箱入850円・2箱入1,400円) / 2名~70名(要予約)



会津天神



空間の神様にあやかり、子供のすこやかな成長をねがう伝統玩具のひとつ。



会津 慶山焼

会津漆器

天正18年(1590)に蒲生氏郷が領主になり、近江の木地師や塗り師を会津に移住させてから本格的に作られました。江戸時代には蔵絵、金箔などの技術改良をし、有数の漆器の産地となりました。

起き上がり 小法師



転んでもすぐに立ち上がるところから、粘り強さと健康的シンボルとして縁起が良いとされています。家族の人数より1個多く買う習わしなっており、十日市には欠かせない縁起物です。



羽を豆で止めることから「まめ(元気)で、くるくる働けるように」との願いが込められた正月の縁起物です。



起源は平安時代にまでさかのぼるといわれている会津の伝統的な張り子玩具。ベコは会津弁で牛のことです。

赤べこ

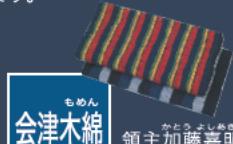


「べろくんだし」といわれ、戊辰戦争の時に龍城中の船ヶ城から士気を鼓舞するために揚げられたといわれています。

会津 絵ろうそく



宝徳年間(1450頃)、領主葦名盛信が漆樹の栽培を奨励したことに始まり、蒲生氏郷や保科正之が保護援助したことでの本格的に作られるようになりました。主に神仮用や結婚式などで飾られ、武家社会で珍重された高級品でした。



会津 木綿

領主加藤嘉明が寛永4年(1627)に会津に移った時、伊予松山から織師を招いて伝習したのが起源といわれ、色鮮やかな縞模様が特徴です。

手作り体験

伝統産業

陶芸

好みの器を作ったり、茶碗や皿に自由な絵を描こう。

会津慶山焼 東山町天寧 [市街地 B-5](#)

☎ 26-2507 ●手びねり 体験1時間~/ 1,155円(学生・湯呑)・1,575円~/ (一般・器) ●絵付け 体験30分~/ 湯呑787円・マグカップ997円・絵皿892円~/ 1名~150名(要予約) ※出張体験も可(詳細についてはお問合せ下さい。)

会津本郷紋波焼 会津美里町 [市街地 D-8](#)

☎ 56-2221 ●手びねり 体験1時間~/ 1,050円~/ 1名~200名(10名以上要予約) ●絵付け 体験40分~/ 630円~/ 1名~400名(10名以上要予約) ※出張体験も可(詳細についてはお問合せ下さい。)

木挽き

轆轤を使用してベン立てを作ります。

丸祐製作所 町北町 [市街地 C-2](#)

☎ 22-5467 / 体験30分~1時間~/ 1,000円~/ 1名~10名(要予約)

上品で華やかな絵柄の絵ろうそく。昔、武家が使用した会津伝統の工芸品です。

- ◆小澤ろうそく店 西栄町 [市街地 C-4](#)
☎ 27-0652 / 体験40分~1時間~/ 1本箱入850円~/ 1名~50名程度(要予約)
- ◆山形屋本店 上町 [市街地 C-4](#)
☎ 22-5769 / 体験1時間~/ 840円(小1本入り)・1,050円(大1本入り)ラッピング入り/ 1名~40名(要予約)

手作り体験

郷土民芸

※会津若松市外局番 0242

会津唐人凧

戊辰戦争で鶴ヶ城から舞い上がったという謎の唐人凧。不思議な絵柄の凧作りにチャレンジ。

◆竹藤 中央一丁目/市街地 C-4
☎ 22-1068/4月～11月/体験1時間/1,050円/3名～24名(7日前要予約)

起き上がり小法師



会津の代表的な縁起物。この愛らしい小法師に絵付けをします。

◆山田民芸工房 七日町/市街地 C-4
☎ 23-1465/4月～10月/体験1時間/700円/1名～30名(要予約)
◆会津武家屋敷 東山町院内/市街地 A-5
☎ 28-2525/体験30分/840円/1名～40名(要予約)
※入場料別途
◆鶴城会館 追手町/市街地 C-5
☎ 28-2288/体験30分/840円/
【えと張り子絵付け】体験約60分/1,050円/1名～100名(要予約)
◆会津武家屋敷 東山町院内/市街地 A-5
☎ 28-2525/体験30分/840円/1名～40名(要予約)※入場料別途
◆会津藩校日新館 河東町/市街地 B-1
☎ 75-2525/体験30分/700円/1名～100名(団体要予約)※入場料別途

風車づくり

風車は会津三縁起の一つ。まめ(元気)でくるくる動けるように、心を込めて作る。

◆竹藤 中央一丁目/市街地 C-4
☎ 22-1068/4月～11月/体験50分/840円/3名～24名(7日前要予約)

赤べこ絵付け

会津の伝統的張り子玩具。表情豊かな顔を描いてみましょう。

◆手作り体験ひろば 番匠 和田一丁目/市街地 A-4
☎ 27-4358/体験1時間/840円/
【あかべえ土鉢の絵付け】1,180円
【会津合格ダルマ絵付け】体験40分～50分/840円/【会津彼岸獅子頭絵付け】体験40分～50分/1,050円/いずれも1名～300名(10名以上要予約)
◆あおい工芸所 緑町/市街地 D-4
☎ 27-6400/体験1時間/850円～(赤べこ・お面)/4名～12名(要予約)
◆笑美(有)荒井工芸所 七日町/市街地 C-4
☎ 24-0020/体験1時間/840円/
【張子お面絵付け】体験1時間/1,260円/いずれも2名～40名(2日前までに要予約)
◆五代目いがらし民芸 七日町/市街地 C-4
☎ 体験30分～1時間/1,260円/【会津天神】体験2時間/2,940円/いずれも1名～15名(5名以上要予約)
◆鶴ヶ城会館 追手町/市街地 C-5
☎ 28-2288/体験30分/840円/
【えと張り子絵付け】体験約60分/1,050円/1名～100名(要予約)
◆会津武家屋敷 東山町院内/市街地 A-5
☎ 28-2525/体験30分/840円/1名～40名(要予約)※入場料別途
◆会津藩校日新館 河東町/市街地 B-1
☎ 75-2525/体験30分/840円/1名～100名(団体要予約)※入場料別途
※会津武家屋敷と会津藩校日新館は別途入場料が必要です。

会津「徳寿こけし」と「合格だるま」の絵付け

落書き気分で自由に描いて、君だけのこけしとだるまを作ろう。

◆斎藤工房 山見町/市街地 B-3
☎ &FAX 22-8300/いずれも体験1時間/各1,000円/1名～15名(要予約)

手作り体験

工芸

游印づくり

世界でたったひとつ、自分だけのマークとストラップ。

◆字游庵 駅前町/市街地 C-3

☎ 25-0080/体験1時間10分/游印大人2,500円・小中生1,500円(学割有り)ストラップ大人1,500円・小中生1,000円/1名～30名まで(要予約)

柿渋製品



一閑張りやランチョンマット、柿渋ペコ作りの体験です。

◆笑美(有)荒井工芸所 七日町/市街地 C-4

☎ 24-0020/体験1時間/柿渋ペコ840円・一閑張り1,050円/2名～40名(5日前までに要予約)
【オルゴール絵付け】体験1時間/3,000円/2名～10名(リクエスト曲準備のため7日前までに要予約)

白虎隊アート

リサイクルから生まれた特殊な絵の具で何でもアート。

◆民芸の館 松良 飯盛三丁目/市街地 A-3

☎ 24-2503/体験1時間/写真立て600円、白虎刀850円など/1名～120名(要予約)

心身鍛練



心と体を鍛えて、会津魂を身につけよう。※両施設とも入場料別途

◆会津武家屋敷 東山町院内/市街地 A-5

☎ 28-2525/弓道15分(4月～11月)/200円(矢4本)/1立ち1名～5名(10名以上要予約)※入場料別途

◆会津藩校日新館 河東町南野/市街地 B-1

☎ 75-2525/坐禅40分320円・10名～(団体要予約)/茶道40分520円・10名～(団体要予約)/講話30分320円・～100名(団体要予約)/弓道一回4本200円(団体要予約)※いずれも入場料別途

文研修体験

キャンパスツアー



日本で最初のコンピュータ理工学専門の会津大学の特色をご紹介。

◆会津大学

☎ 37-2510/体験30分～1時間(平日)/無料/2週間前まで要予約/学内施設の見学(約1時間)希望により①UNIXワークステーションミニ体験②産学イノベーションセンターの見学等

ゴラム3

情にほだされる「会津の三泣き」

四方を山に囲まれた会津は、昔から独自の生活文化と「ならぬことはなりませぬ」という頑なな気風をもっています。初めて会津に赴任した人は、よそ者に対する会津人のとっつきにくさにまず一泣きします。やがて会津での生活になれてくると、温かな心に二泣きするのです。そして会津を去るときには、情の深さに心を打たれ、離れがたくて三度目の涙を流すといいます。これが「会津の三泣き」です。



会津馬肉

日本三大馬肉の一つといわれ、切り身が桃色であることから「桜」と呼ばれています。ヒレやロースなどの刺身は極上の旨みと柔らかさがあり、地酒の肴として欠かせません。

自由に歩き回ることのできる環境(平飼い)で、一般的倍の110日～120日間飼育しているので、肉質が際立つて美味です。市内には会津地鶏を味わえる料理店が多くあります。



会津地鶏



会津若松観光物産協会
インフォメーションサポートセンター
(35) 5043

会津の味覚

食べる

手打ちそば

香り風味とも申し分ない上質なそば粉がとれる会津・喜多方地方は、日本を代表するそばの里として多くのそばファンを魅了しています。



米



「大地、水、気候風土」といった自然環境が大きく稻作に影響するため、米は産地がそのままブランドになります。喜多方を含む会津平野は、全国屈指の「おいしい米」の産地として認知されています。



にしんの山椒漬

身欠きにしんと山椒の葉を交互に重ね、酢と油、醤油で漬け込みます。そのままでよし、軽く火にあぶってもよし、酒の肴に最適です。



ソースカツ丼

会津米のごはんの上に、千切りキャベツを敷き、その上にソースに浸した揚げたてのトンカツをのせる。大正時代から親しまれてきた庶民の味です。その味もお店によって微妙に異なります。



カレー焼きそば

焼きそばの上にカレーをかけた注目の人気グルメ。取り扱う店によってトッピングや味わいが違います。



こづゆ

冠婚葬祭に欠かせない郷土料理

として、現在も家庭で作られています。千貫舟のだしで里芋、人参、しいたけ、糸こん、豆駄などを煮、塩や醤油で薄く味付けした具だくさんの汁物です。



棒たら

力ちかチのタラの干物を水でもどし、砂糖、醤油で味付けして長時間骨まで柔らかく煮込みます。生魚がふんだんに手に入る今も、昔からの味が伝えられているのです。



まんじゅうの天ぷら

昔から身欠きニシン、スルメの天ぷらとともに強清水茶屋街の名物で、天ぷらになると餡の甘さが増します。



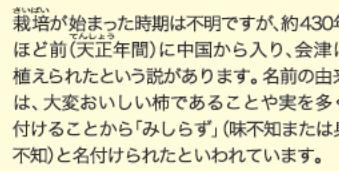
会津銘菓

茶道が盛んな城下町にはすぐれたお菓子がたくさんあります。なつかしい駄菓子も有名です。



まち歩きスイーツ

城下町におしゃれなスイーツが似合います。まち歩きがてら、大町四ツ角周辺の喫茶店や菓子店でどうぞ。



身不知柿

栽培が始まった時期は不明ですが、約430年ほど前(天正年間)に中国から入り、会津に植えられたという説があります。名前の由来は、大変おいしい柿であることや実を多く付けることから「みしらず」(味不知または身不知)と名付けられたといわれています。

手作り体験

会津郷土食



そばの郷会津のそば粉を使って、自分で打ち上げたそばはおいしいぞ。

◆会津そば塾(桐屋夢見亭) 東山一丁目
番地B-5

☎27-5568 / 約予約制(火曜休) / 体験2時間(試食付き) / 大人2,800円～・中高生1,400円・小学生1,200円・大人5名～27名・中高生6名～27名・小学生8名～36名

◆会津粗挽き田舎蕎麦 湯町共和
(斎藤健・中村正伊) 市面A-3

☎080-5225-1452 / 11月～4月末 / 体験2時間～3時間(試食付き) / 3,000円(そば持ち帰り) / 1名～5名(要予約)

お菓子づくり

城下町には美味しい銘菓がいっぱい。おいしさを体験しよう。

◆がぶりガーデン本舗 東山町内 市面A-5

☎29-4177 / 体験40分～1時間 / 1,050円 / 1名～80名(要予約) 大福やフルーツパイ、まんじゅうなどのお菓子

◆強清水加工処理施設 河東町八田 市面A-2

☎94-2145 / 体験2時間 / 大人2,000円・小人1,500円(もりそば2枚・天ぷらの食事込み) / 8名～30名(要予約)

まちの人と会話しよう。

会津弁で話しかけてみてくなんしょ



ハンサムウーマン

会津弁大事典

会津弁には独自のものがあります。語尾に「へし」「へしょ」と付けると丁寧な言葉になります。例えば「ありがとうございます」は「ありがとなし」、「トイレ貸して」は「貸してください」。とくにお年寄りとお話する場合は便利です。それでは代表的な会津弁を勉強してみましょう。

※参考文献「会津若松史11巻」

あがらんしょ = 食べなさい、あがりなさい

いっちょまい = 一人前「早く～になれよ」

おだる = 折る

こうのげ = まゆ毛

かすくれる = 楽好付ける

かんしょ = 狂人、一途な人

かんじる = 凍る、寒さを感じる

きかない = ①強い、きつい、②従順でない

腹くちいい = 満腹なこと

~げんじょ = ~けれども

こわい = ①苦しい②くたびれる、疲れる

さすけね = 問題ない、大丈夫だ

ずない = 大きい

たがく = 持つ、持ち上げる

なして = どうして、何故

なんでかんで = どうしても、必ず

ばんげ = ①夜②夕方

ほろく = 金品を遺失する

むじる = 道を曲がる

くんつえ = 下さい※丁寧語は「くなんしょ」

歴史と伝統が培った 蔵元の心意気。

寒冷な冬と湿潤な夏という、盆地特有の気候風土と重疊たる周囲の山々からの清冽な伏流水に恵まれた会津は良質な米を生産し、その米を使用して醸した日本酒は絶妙の味を奏でます。酒どころ会津では、昼間からほろ酔い気分で歩いても、後ろ指をさされることはあります。むしろ羨ましがられる土地柄です。市内には民芸調の居酒屋が多くあり、趣向を凝らした料理と地酒が旅情を誇ります。

●会津若松市外局番 02424

●会津若松酒造協同組合 0242-26-1515

※酒蔵見学する際は、なるべくご予約下さい。

●ハイカラさん・あかべえバス停=まちなか周遊バス
「ハイカラさん」と「あかべえ」の停留所

●バス停=路線バスの停留所

会津中将 鶴乃江酒造 七日町/市街地 C-4

「和醸良酒、良娘賢母」
会津杜氏と酒造技能士の母と娘の技術の粹。
会津若松市七日町2-
46番27-0139
●ハイカラさん・あかべえ
バス停「七日町中央」から徒歩1分

会津娘 高橋庄作酒造店

門田町一ノ堰/市街地 D-8
地の米・地の人・地の手法による土産土法の酒造りを目指す純米蔵。
会津若松市門田町一ノ堰字村東755番27-0108
●会津鉄道「門田駅」から徒歩15分

稻川 稲川酒造

猪苗代町/市街地 A-1
稻川は会津の良質米を稻とし、磐梯山の伏流水を川として醸造していることに由来。
猪苗代町字新町4916番62-2001
●猪苗代駅から車で約5分

薰鷹 石橋酒造場

御旗町/市街地 D-5
会津にある県内最小の蔵元。手造りで昔ながらの地酒を届ける。
会津若松市御旗町3-18番27-0313
●バス停「御旗町」から徒歩3分

会州一 会州一酒造

相生町/市街地 B-4
寛永年間より350余年、会津藩御用として栄え、今がある。
会津若松市相生町7-17番25-0054
●バス停「相生町」から徒歩1分

末廣 末廣酒造

日新町/市街地 C-4
創業150年、歴史と伝統を継承しながら、日々新たなテーマに挑戦。
会津若松市日新町12-38番27-0002
●ハイカラさん・あかべえバス停「大和町」から徒歩1分

会津のお酒が美味しい理由。

「会津」という地名は、はるか昔、朝廷から派遣された將軍父子が水の豊富な場所で出会ったという物語から名づけられたそうです。周囲の山々に降り積もった雪が伏流水となって大地を潤し、豊かな湧水群に恵まれた会津はまさに、水の国です。会津で醸される美酒との出会いによって新しい物語を作りませんか。



歳時記

会津若松市のおもな祭りとイベント

開催日は年によって変更する場合があります。

詳しくは会津若松観光物産協会 (0242)24-3000 にお問合せ下さい。

1月1日 鶴ヶ城元旦登閣／天守閣登閣者に飯べらを進呈。初夢抽選会も実施。

1月1日 東山羽黒山元朝まいり／1225段の石段を登る。

1月10日 十日市／400年以上の伝統を誇る初市。縁起物の起き上がり小法師や風車を買い求める。

2月第2金・土曜 会津絵ろうそくまつり／鶴ヶ城や御薬園に幻想的な絵ろうそくを灯す。

3月18日～24日 会津彼岸舞子舞／春の風物詩。市内各所で3匹の獅子が舞う。

4月第3日曜 鶴ヶ城さくら祭り／鶴ヶ城内に御輿が練り出す。

4月24日 白虎隊慰靈祭／飯盛山白虎隊士の墓前で慰靈祭と剣舞の奉納。

5月1日 奈与竹墓前祭／戊辰戦争で自決した西郷家二十一人の墓がある善龍寺で慰靈祭を行う。

6月第2土曜 大戸岳山開き／市内最高峰(1416m)の登山。

6月最終土・日曜 ホタル祭りinきたあいづ／地域産品の販売と豊富なアトラクションイベント。夜はホタル鑑賞会。

6月27日～29日 第1回全国城サミットふくしま大会／基調講演、記念対談、バスツアーなどが行われ、全国の城がネットワークで連携する。

6月29日～30日 第1回会津若松「城・まち博」2013／全国城サミットにあわせ、市の中心街で戦国武将隊はじめ数々のパフォーマンスを繰り広げる。

7月1日～9月 お日市／新町の御姥尊を皮切りに、町内毎に行われる懐かしい祭礼。

7月20日 猪苗代湖温泉浴場浜開き／湖畔崎川浜で。この日から約1ヶ月間湖水浴が楽しめる。

7月28日 二市一ヶ村 川の祭典／喜多方市、湯川村と合同のイベント。イカダくだりと花火大会。

8月1日～7日 会津高野山参り／河東町八葉寺で行われる、盆迎えのお参り。

8月10日(予定) 東山温泉お湯かけ祭り／温泉街を練り歩き芸妓衆が乗った御輿に、お湯をかける。御輿からは縁起の湯銭が沿道にまかれる。

8月5日 空也念佛踊り／河東町八葉寺で行われる貴重な民俗芸能(県重要無形民俗文化財)。

8月13日～15日 芦ノ牧温泉夏まつり／盆踊りや太鼓の演奏などが温泉街で行われる。

8月中旬 東山盆踊り／湯川に組まれた橋の周りを輪になって踊る。会津の夏の風物詩。

8月最終土曜 カわひがし鶴舞まつり／皆鶴姫伝説にちなんだイベント。

9月中旬 蒲生氏郷まつり／現在の会津若松を築いた氏郷にちなみ、茶会や楽市などのイベントを実施。

9月21日～23日 会津まつり／21日の提灯行列から始まって、22日の日新館童子行列などさまざまなイベントが繰り広げられる。最大の呼び物は23日の会津藩公行列。

9月21日 会津新選組まつり&七日町樂市／阿弥陀寺で新選組齋藤一忌とまちなかバザール。

9月24日 白虎隊慰靈祭／飯盛山白虎隊士の墓前で慰靈祭と剣舞の奉納。

10月5日～11月4日 まちなかアートプロジェクト／市内の酒蔵や商家などで漆芸や絵画などを展示する。芸術の秋を満喫しよう。

10月6日 会津若松市鶴ヶ城ハーフマラソン／第25回となる今大会は新しい陸上競技場での開催となる。

10月6日 鶴ヶ城大茶会／各流派の茶道会が本丸に一堂に会す、会津最大級の茶会。

10月26日～27日 会津ブランドものづくりフェア／伝統工芸から先端産業技術の紹介まで会津地域のものづくりが集結。

11月3日 御薬園紅葉のつどい／会津藩主の別荘だった国指定名勝御薬園の無料開放。秋の紅葉を楽しむ。



春爛漫の花の下を歩く
Aizu cherry blossoms travel notes

杉の糸桜 会津坂下町

開花時期：4月下旬 ☎83-2111

●問い合わせ：(社)会津坂下町観光物産協会

おおしかざくら 大鹿桜 猪苗代町

開花時期：5月上旬 ☎62-2048

●問い合わせ：(社)猪苗代観光協会

石部桜 一真町八幡/市街地 A-3

開花時期：4月中旬 ☎36-5043

●問い合わせ：会津若松観光物産協会

インフォメーションサポートセンター

おおきくら 虎の尾桜 会津美里町

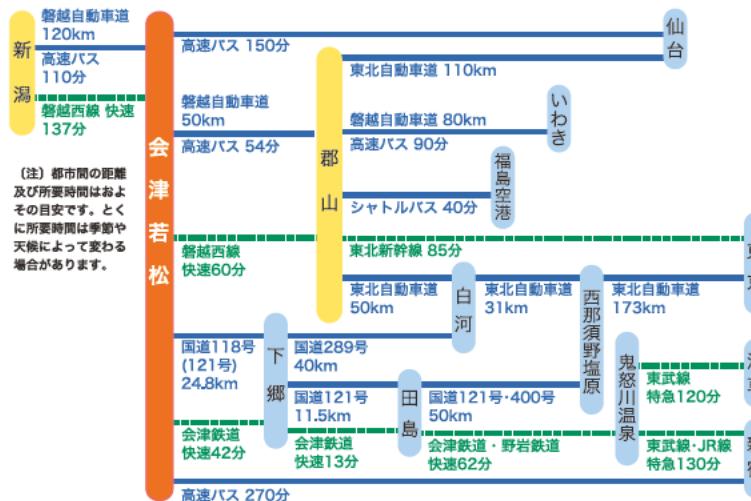
開花時期：4月下旬 ☎56-4882

●問い合わせ：会津美里町観光協会

Road & Railroad 会津若松への道・みち・路



会津若松へのアクセス



INFORMATION

【観光案内】

会津若松観光物産協会
インフォメーション
サポートセンター……☎36-5043
事務所・物産直売所……☎24-3000
会津若松市観光課……☎39-1251
会津若松市観光公社……☎27-4005
▼案内所会津若松駅内……☎32-0688
▼案内所鶴ヶ城内……☎29-1151
会津広域連携「らんしょ」……☎23-7854

【病院】

県立会津総合病院……☎27-2151
竹田総合病院……☎27-5511
会津中央病院……☎25-1515

【警察署】

会津若松警察署……☎22-5454

【交通】

JR東日本テレ ……☎050-2016-1600
フォンセンター

会津鉄道 ……☎28-5885
会津乗合自動車若松営業所 ……☎22-5555
会津城下町めぐりレンタサイクル
☎27-4005(会津若松市観光公社)
会津レンタサイクル ☎22-1492(高橋商会)
JR東日本レンタリース会津若松営業所
レンタカー&サイクル ……☎24-5171
SBS会津ライトオン ……☎24-6222
(レンタルバイク)
(株)トヨタレンタリース新潟会津店 ……☎28-0100
日産レンタカーラー ……☎25-4123
ニッポンレンタカーニース会津若松営業所 ……☎22-0919
マツダレンタカーラー ……☎24-5566
レンタリース新日本(有) ……☎25-3738
オリックスレンタカーラー ……☎25-0453
エックスレンタリース北都 ……☎33-3711

Aizu Higashiyama Spa

若松城下の奥座敷

東山温泉街
市街地 A-6

約1300年前に僧行基によって発見されたと伝えられる古い温泉で、無色透明なお湯は胃腸病、婦人病、神経痛、リウマチなどに効用があるといわれています。かつて新選組の土方歳三が傷を癒したり、東山の温泉情緒を愛した竹久夢二や与謝野晶子など多くの文人歌人が訪ねています。

◆東山温泉観光協会 ☎0242-27-7051
◎会津若松駅から東山温泉駅経由バス約15~25分
<http://www.aizu-higashiyama.com/>



庄助の宿瀧の湯	☎29-1000
東山ハイマートホテル	☎27-6155
向瀧	☎27-7501
朝香ホテル	☎27-6001
元湯有馬屋	☎26-2001
鳥一旅館	☎27-3090
二洋旅館	☎27-3400
くつろぎ宿 新瀧	☎26-0001
くつろぎ宿 千代瀧	☎26-0001
旅籠芦名	☎26-2841
原瀧	☎26-4126
今昔亭	☎27-6048
河鹿荘	☎27-4466
おやど東山	☎28-1222
ホテル伏見荘	☎27-2944
東山第一ホテル	☎26-8585
東山グランドホテル	☎27-3500
ホテル玉屋	☎27-2015
東山パークホテル新風月	☎26-3690
御宿東鳳	☎26-4141

Inns and Hotels in Aizu-Wakamatsu**城下町の宿 会津若松市内の旅館ホテル**

郷土料理が堪能できる家族的な和風旅館から近代的な機能を備えたシティホテル、気軽なビジネスホテルまで、旅の目的に合わせて選ぶことができます。

◆会津若松旅館ホテル組合 ☎0242-28-9221 <http://www.aizu-ryokan-hotel.com/>

會津つるやホテル	☎27-5772
会津若松ワシントンホテル	☎22-6111
駅前フジグランドホテル	☎24-1111
大江戸温泉物語 湯屋あいづ福島	☎22-0600
グリーンホテル会津	☎24-5181
大正浪漫浅川問屋	☎28-4000
たけみ旅館	☎22-2680
中野屋旅館	☎27-0512
中町フジグランドホテル	☎28-3111
ビジネスホテルオリエント	☎27-4644

市内のその他の宿泊施設

東横イン	☎32-1045
いしだ屋旅館	☎28-0986
センチュリーホテル	☎24-1900
ホテルいづみや	☎27-5538

泊まる
一夜の夢の
旅まくら

Aizu Ashinomaki Spa

人と自然のおもてなし

芦ノ牧温泉街
市街地 B-7・8

大川の渓谷に沿って広がる自然景観に恵まれた温泉。江戸時代から湯治場として利用されてきました。湯量も豊富で、神経痛、胃腸病、皮膚病に効果があります。温泉街には足湯があり、近くの自然散策路を逍遙するのもおすすめです。露天風呂をもつ宿が多くあります。

◆芦ノ牧温泉観光協会 ☎0242-92-2336

◎会津若松駅から車で30分
◎会津鉄道芦ノ牧温泉駅から車で5分
<http://www.aizu-ashinomaki.jp/>



芦ノ牧グランドホテル	☎92-2221
不動館小谷の湯	☎92-2311
芦ノ牧プリンスホテル	☎92-2321
芦ノ牧ホテル	☎92-2206
大川荘	☎92-2111
新湯	☎92-2301
仙峠閣	☎92-2026
旅館福泉	☎92-2236
溪山	☎92-2031
丸峰観光ホテル	☎92-2121
美好館	☎92-2131
あしすば湯乃華苑	☎92-3454

涼



洗練された艶のある佇まい。

旅人を心からもてなす食の匠。



※水辺のダイニング「川ごこ」
營業期間 | 夜の部：4月末～9月末
昼の部：4月末～11月初

金精樂山
原龍
湯泉・空海・湯在

<http://www.yumeguri.co.jp/>

美しき隠れ家へ
こんじゅくてい
雪亭

<http://konjakutei.yumeguri.co.jp/>

会津を知るなら鶴我的桜



お得な平日ランチ(ランチタイムのみ) 桜鍋定食(極上カルビ)：九八〇円

デイナード・土日価格一四八〇円

会津では馬肉を桜と言います。



会津本店
[P22・市街図C-4]



◆修学旅行の学生さん特典◆
ランチメニューをご注文の方に
ソフトドリンク1杯サービス。

※ 混み合う時間もございますので、ご予約いただければ幸いです。

TEL 0242-29-4829
にくよしばにく

会津 銘菓

定番人気くるみゆべし「花雪」、
大納言小豆「長平最中」、
八重の桜記念菓「桜の舞」
など彩り豊かな品ぞろえ。



くるみゆべし
「花雪」
5個550円～

郷土 駄菓子



江戸より長門屋に伝わる伝統そのままに、素朴で愛らしい手作り駄菓子。とり飴、あんこ玉、黒ばんなど十数種類が並ぶ。

お土産に
結婚式も好評。
(890円～)

会津の心をつなぐ菓子

創業嘉永元年

本家長門屋

長

本店

会津若松市川原町2-10
TEL.0242-27-1358

P 店舗隣8台
マイクロバス可

七日町店

会津若松市七日町3-30
TEL.0242-29-7070

P 店舗道路向い有料P
(無料券お渡します)

<http://www.nagatoya.net/>

本店



ぬり一オリジナル、お守り漆器「裏干支」

自分の干支から7番目の干支が幸運を授ける縁起物で、これを「裏干支」といい、お互いの足りないところを補い、ともに高め合って繁栄すると言えられています。※「裏干支」は関漆器店の登録商標です。



漆器問屋 合名会社 関漆器店

ぬり一 七日町店

会津塗り両輪体験教室を2階に開設

体験は約1時間で、2名～10名様がご利用いただけます
(有料・要予約)。詳しくはお問い合わせください。

〒965-0044 会津若松市七日町3-36
TEL.0242(85)7211-FAX.0242(85)7211

漆器問屋 関漆器店

〒965-0037 会津若松市中央一丁目4-12
TEL.0242(25)0151-FAX.0242(22)5461

●仙台営業所 TEL.022(235)0307

●デザイン室 TEL.0242(32)4646

<http://www.aizu.ne.jp/seki-siki/>

会津若松市東栄町4-21

昼 11:30～14:00 不定期

夜 17:00～22:00 不定期

会津の風土を お菓子で描く

人気
No.1

八重の夢

やわらかな新食感の生チョコクッキー。
激動と動乱の時代をたくましく生き
た会津女性、新島八重に思いをはせ
て召し上がり下さい。



人気
No.2

会津の天神さま

ふんわりとしたカステラに塩味の
きいた極上チーズをはさんだ太郎
庵の代表銘菓。学問の神様、菅原
道真公をかたどった会津天神は、
健やかな成長を願う郷土玩具です。

人気
No.3

チーズまんじゅう

チーズ入りの皮で香り高いチーズを
そのまま包んだ洋風焼きまんじゅう。
コクと風味をぜひご賞味下さい。太
郎庵の人気商品です。



七日町菓房 会津若松市七日町 3-35
TEL 0242-93-9388

隣りに会津張り子工房と墨絵ギャラリーの「会津夢の蔵」
[P20・市街図D-4]

試食・飲み物の
ご用意してお待ち
しております！



西栄町店

会津若松市西栄町 2-16
TEL 0242-28-8310
[市街図D-5]



会津総本店

会津若松市白虎町180-1
TEL 0242-32-2877
[P22・市街図B-3]



お菓子の蔵
太郎庵

0120-00-3267

本社・工場／会津坂下町字福原前 4108-1
TEL.0242(83)3267

インターネット店
<http://www.taroan.co.jp>

